

# 印西市都市マスタープラン策定委員会

## 市民アンケートの結果について

---

### 目次

- 1. アンケート調査の実施概要…………… 1
- 2. 調査結果
  - ① 回答者の属性…………… 2
  - ② 現状の評価や考え…………… 5
  - ③ 将来のまちづくりに対する意向・考え…………… 8
  - ④ 日常的な生活行動の状況…………… 11
  - ⑤ 今後のまちづくりの考え方について…………… 17
  - ⑥ 都市づくりへの関心・参加意欲…………… 22
  - ⑦ 自由回答…………… 25
- <参考資料> アンケート依頼文・調査票…………… 27

※ 自由記述の掲載は割愛しています。



# 1. アンケート調査の実施概要

- 実施対象：市内在住の18歳以上の市民2,000人
- 抽出方法：住民基本台帳より無作為抽出。
- 調査方法：郵送による配布・回収
- 調査期間：令和元年9月6日～令和元年9月30日（11月22日までの返送分を集計）
- 調査内容：①回答者の属性  
②現状の評価や考え  
③まちづくりに対する意向  
④日常的な生活行動の状況  
⑤コンパクトシティの方針に対する賛否と意見  
⑥都市づくりへの関心・参加意欲

## ○回収結果

配布数	(a)	2,000 票
回収票数	(b)	772 票
回収率	(b)/(a)	38.6 %
有効回答票数(c)		772 票
有効回答率	(c)/(a)	38.6 %

## ※集計に関する留意事項

- ・指定した回答数を超過して回答があった場合は、その回答を無効としました。
- ・条件付きで回答を求める設問に対し、条件に合わない回答があった場合（選択肢1を選んだ場合のみ回答する設問に対し、選択肢2を選んでいるにもかかわらず回答があった場合など）は、その回答を無効としました。

## ※表記に関する注釈

- ・一部の図表において、「千葉ニュータウン」を「千葉NT」と略しています。
- ・調査結果は、比率をすべて百分率（%）で表し、小数点第2位以下を四捨五入して表示しています。そのため比率の合計が100.0%となっていない場合があります。
- ・問2については、満足度及び重要度（回答の点数化）により評価を行っています。満足度及び重要度の算出方法は、以下の通りです。

### 【満足度の算出方法】

$$\text{満足度} = \frac{(\text{2点} \times \text{満足の票数} + \text{1点} \times \text{やや満足の票数} - \text{1点} \times \text{やや不満の票数} - \text{2点} \times \text{不満の票数})}{\text{回答票数の合計（無回答を除く）}}$$

満足：+2点      やや満足：+1点  
不満：-2点      やや不満：-1点

### 【重要度の算出方法】

$$\text{重要度} = \frac{(\text{2点} \times \text{とても重要な票数} + \text{1点} \times \text{やや重要な票数} - \text{1点} \times \text{あまり重要でないの票数} - \text{2点} \times \text{重要でないの票数})}{\text{回答票数の合計（無回答を除く）}}$$

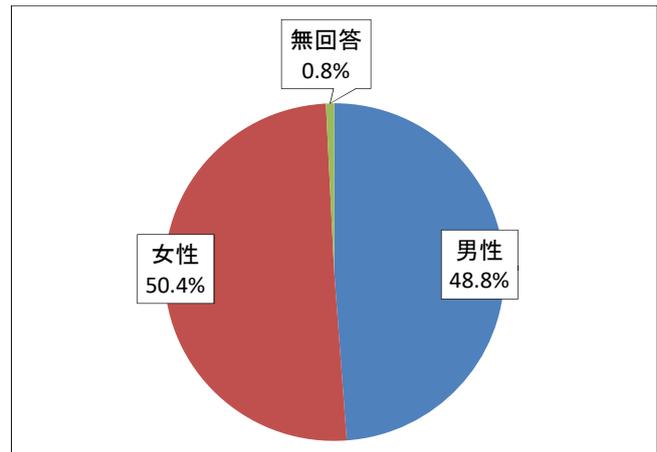
とても重要：+2点      やや重要：+1点  
重要でない：-2点      あまり重要でない：-1点

## 2. 調査結果

### ① 回答者の属性

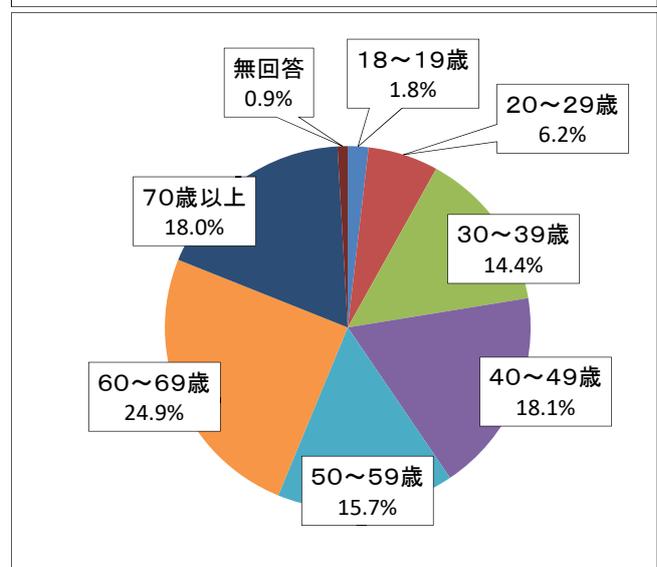
<性別> 問1 (ア) 単一回答

「男性」が48.8%、  
「女性」が50.4%となっており、  
若干女性の回答者が多くなっています。



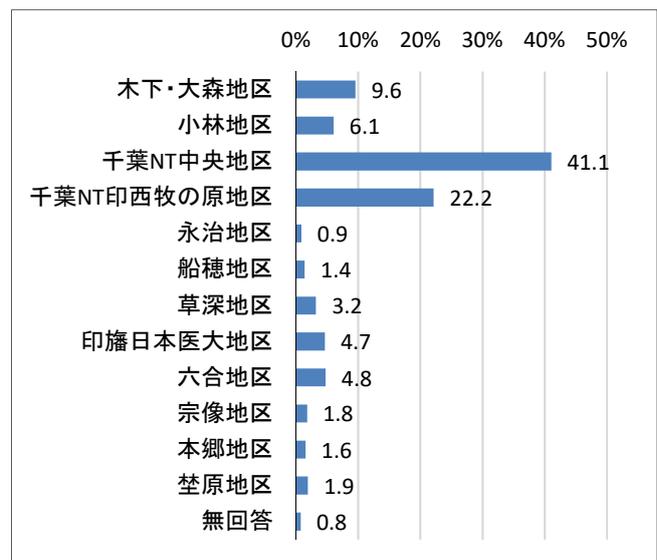
<年齢> 問1 (ア) 単一回答

「60歳代」が24.9%と最も多く、  
「40歳代」の18.1%、「70歳以上」  
の18.0%が続いています。



<居住地> 問1 (イ) 単一回答

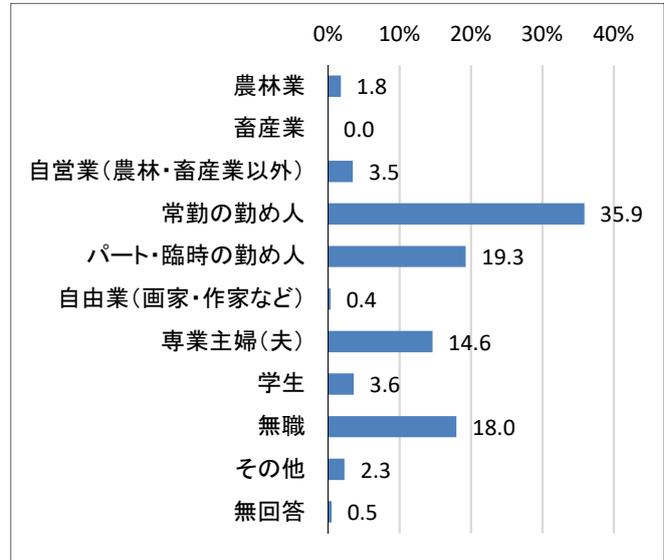
「千葉ニュータウン中央地区」が  
41.1%と最も多く、  
「千葉ニュータウン印西牧の原地区」  
の22.2%、  
「木下・大森地区」の9.6%が  
続いています。



<職業>

問1 (ウ) 単一回答

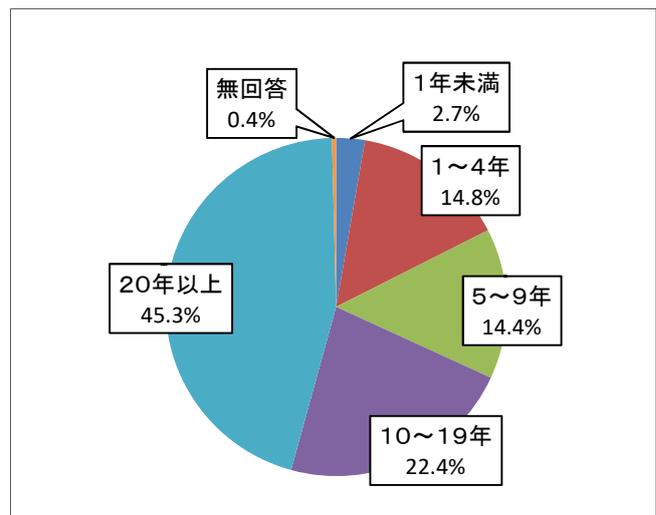
「常勤の勤め人」が 35.9%と最も多く、「パート・臨時の勤め人」の 19.3%、「無職」の 18.0%が続いています。



<居住歴>

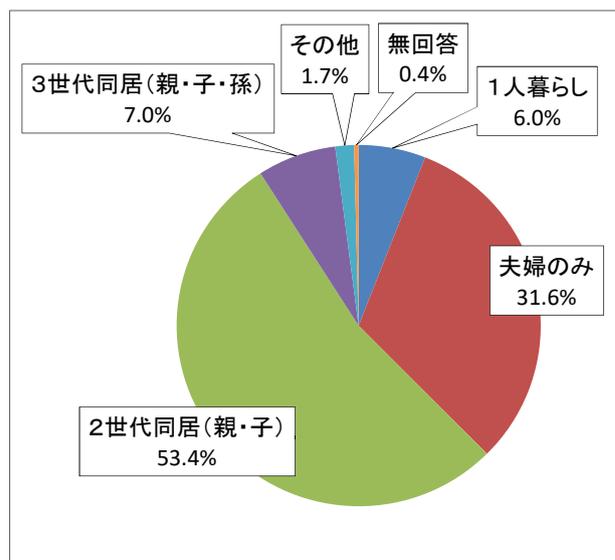
問1 (エ) 単一回答

「20年以上」が 45.3%と最も多く、「10～19年」の 22.4%、「1～4年」の 14.8%が続いています。



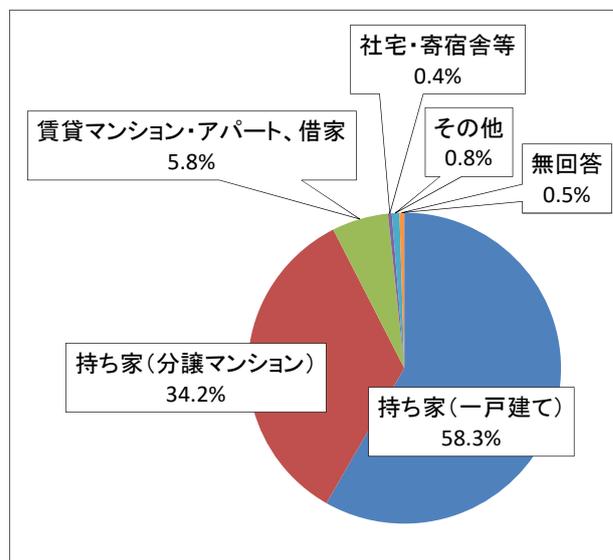
<世帯構成> 問1（オ） 単一回答

「2世代同居（親・子）」が53.4%と最も多く、「夫婦のみ」の31.6%、「3世代同居（親・子・孫）」の7.0%が続いています。



<住宅形態> 問1（カ） 単一回答

「持ち家（一戸建て）」が58.3%と最も多く、「持ち家（分譲マンション）」の34.2%、「賃貸マンション・アパート、借家」の5.8%が続いています。



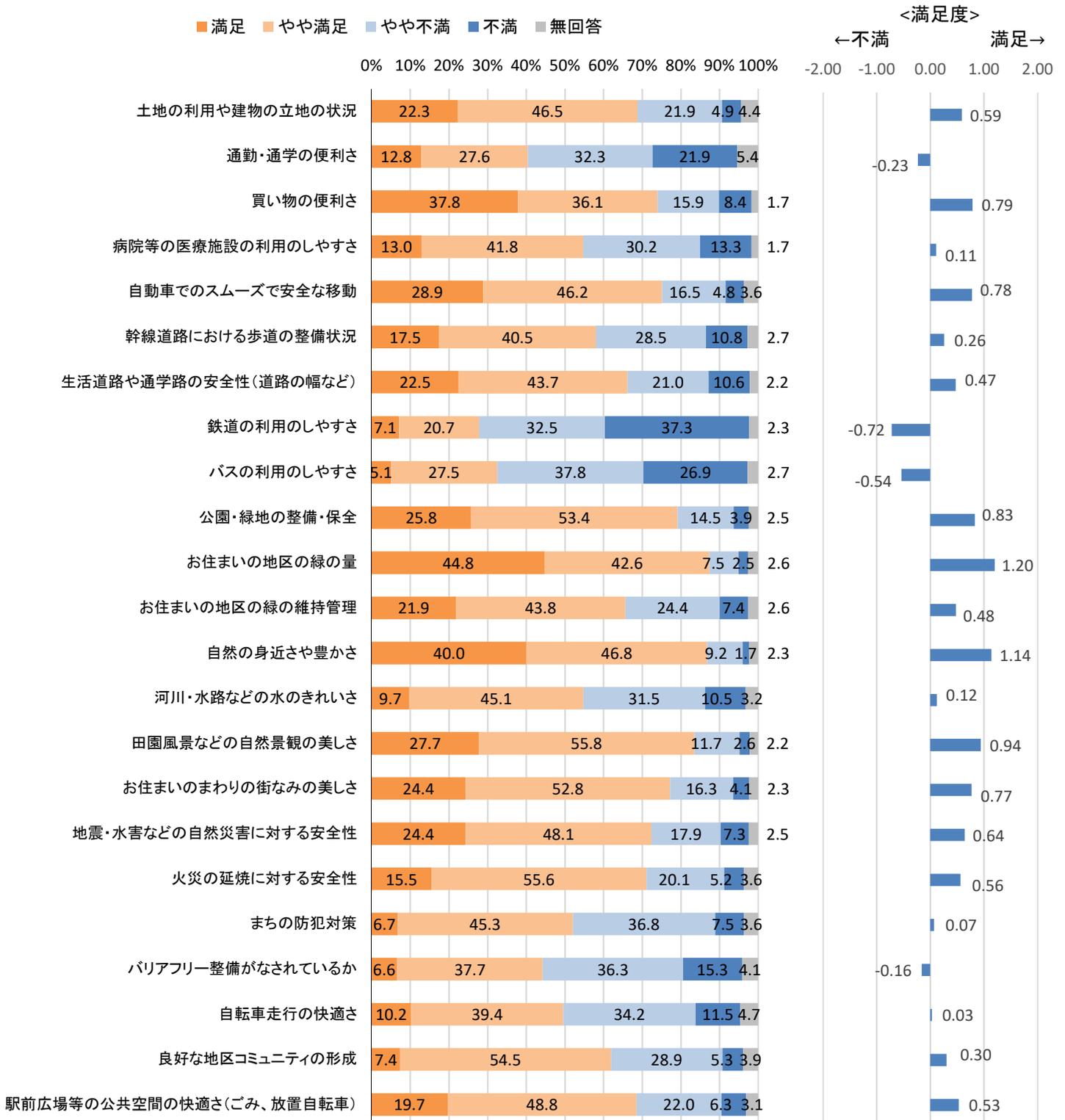
## ② 現状の評価や考え

### <暮らしに関わる要素の満足度>

問2 ① 各単一回答 算出方法は p.2 を参照

23 の分野について、暮らしに関わる要素の満足度を算出すると、「緑の量」が 1.20 で最も高く、「自然の身近さや豊かさ」の 1.14、「田園風景など自然景観の美しさ」の 0.94 が続くなど、自然環境に関連した要素の満足度が高い結果となっています。

一方、「鉄道の利用のしやすさ」は-0.72 で最も低く、「バスの利用のしやすさ」の -0.54、「通勤・通学の便利さ」の-0.23 が続くなど、公共交通の利便性に関わる要素の満足度が低い結果となっています。

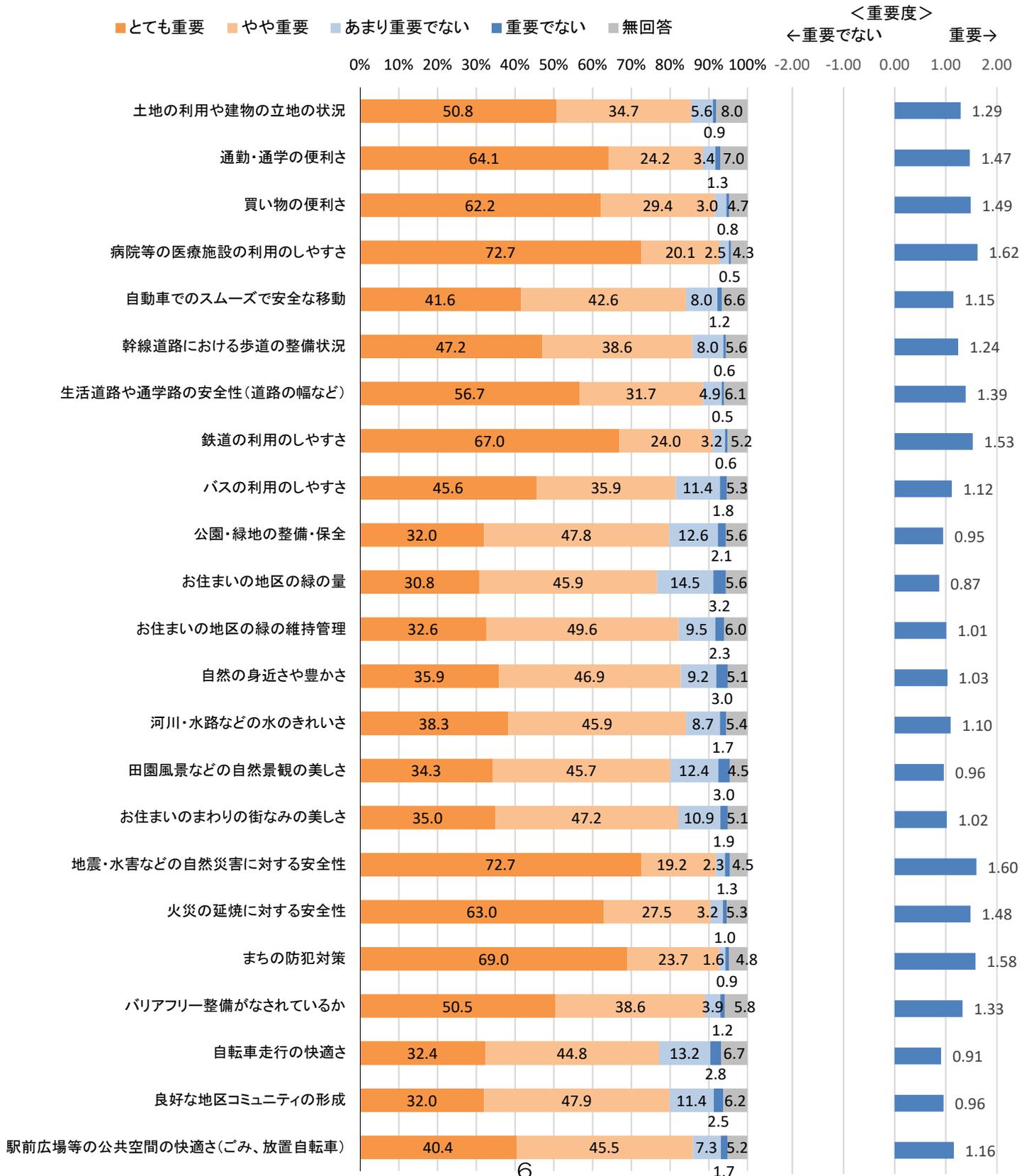


## <暮らしに関わる要素の重要度>

問2 ② 各単一回答 算出方法はp.2を参照

23の分野について、暮らしに関わる要素の重要度を算出すると、「病院等の医療施設の利用のしやすさ」が1.62で最も高く、「地震・水害などの自然災害に対する安全性」の1.60、「まちの防犯対策」の1.58が続いており、交通・医療・防犯・防災と幅広い要素を重要視する傾向が見られます。

一方、「緑の量」は0.87で最も低く、「自転車走行の快適さ」の0.91、「公園・緑地の整備・保全」の0.95が続いています。



### <満足度及び重要度の関係>

満足度を横軸、重要度を縦軸にとって各要素の評価をグラフ化すると以下のようになります(各要素の番号と内容の対応は右表)。

相対的に満足度も重要度も高い施策に関しては、現状の取組の着実な継続が求められ、相対的に満足度が低く重要度が高い施策に関しては、取組の一層の強化が求められているといえます。

なお、相対的に満足度が低く重要度が高い施策としては、具体的に

「2 通勤・通学の便利さ」

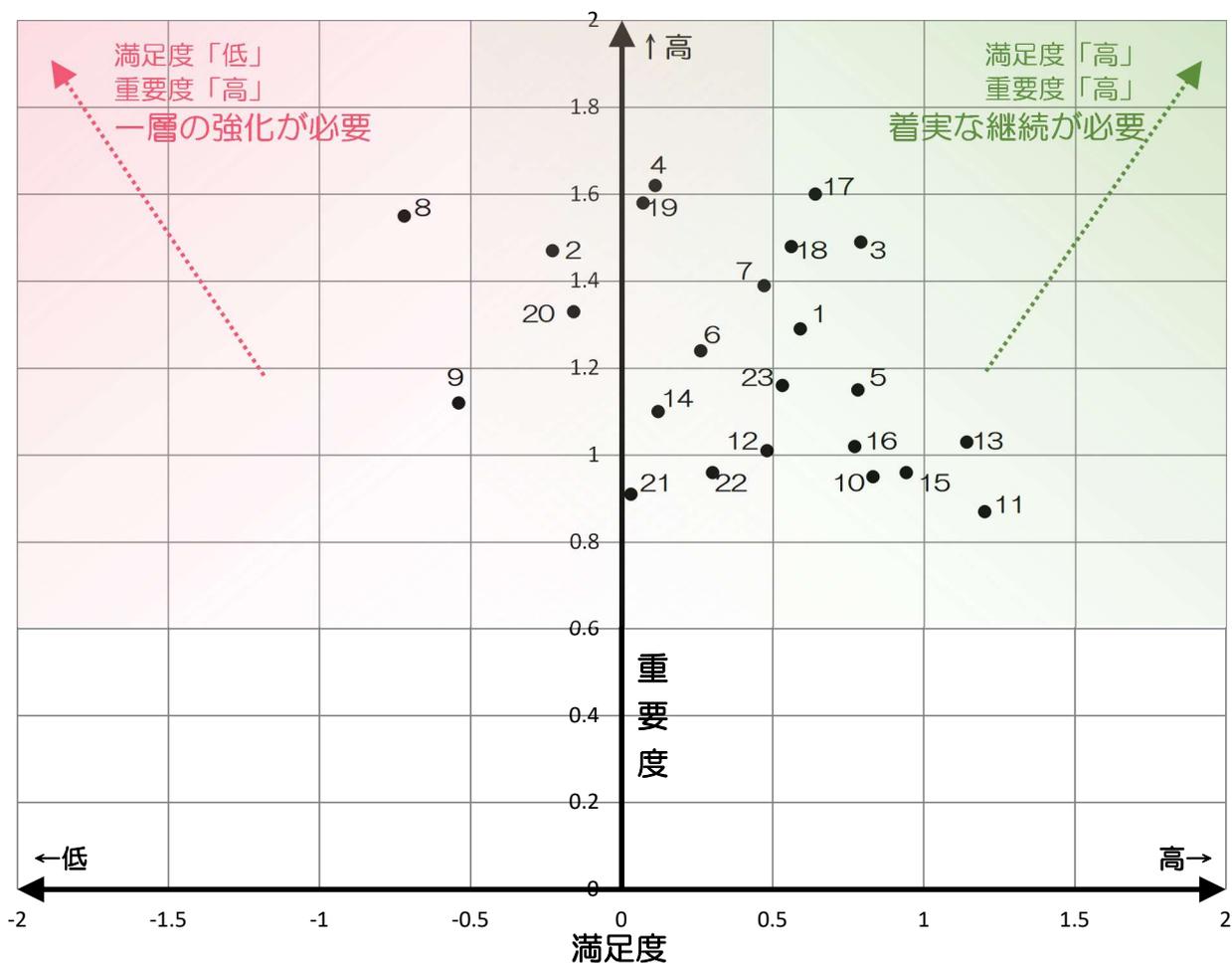
「8 鉄道の利用のしやすさ」

「9 バスの利用のしやすさ」

「20 バリアフリー整備がなされているか」

の4点が挙げられます。

1	土地の利用や建物の立地の状況
2	通勤・通学の便利さ
3	買い物の便利さ
4	病院等の医療施設の利用のしやすさ
5	自動車でのスムーズで安全な移動
6	幹線道路における歩道の整備状況
7	生活道路や通学路の安全性(道路の幅など)
8	鉄道の利用のしやすさ
9	バスの利用のしやすさ
10	公園・緑地の整備・保全
11	お住まいの地区の緑の量
12	お住まいの地区の緑の維持管理
13	自然の身近さや豊かさ
14	河川・水路などの水のきれいさ
15	田園風景などの自然景観の美しさ
16	お住まいのまわりの街なみの美しさ
17	地震・水害などの自然災害に対する安全性
18	火災の延焼に対する安全性
19	まちの防犯対策
20	バリアフリー整備がなされているか
21	自転車走行の快適さ
22	良好な地区コミュニティの形成
23	駅前広場等の公共空間の快適さ(ごみ、放置自転車)



### ③ 将来のまちづくりに対する意向・考え

#### <都市及び地域の将来イメージ>

##### 【市全体のイメージ】

##### 問3 ① 選択肢を3つまで選び回答

市全体の将来イメージは、「安全な」が49.7%で最も多く、「自然と共生する」の41.2%、「自然豊かな」の36.4%が続いています。

このことから、将来のイメージは『安全』『自然との共生』『活力』などがキーワードになるものと考えられます。

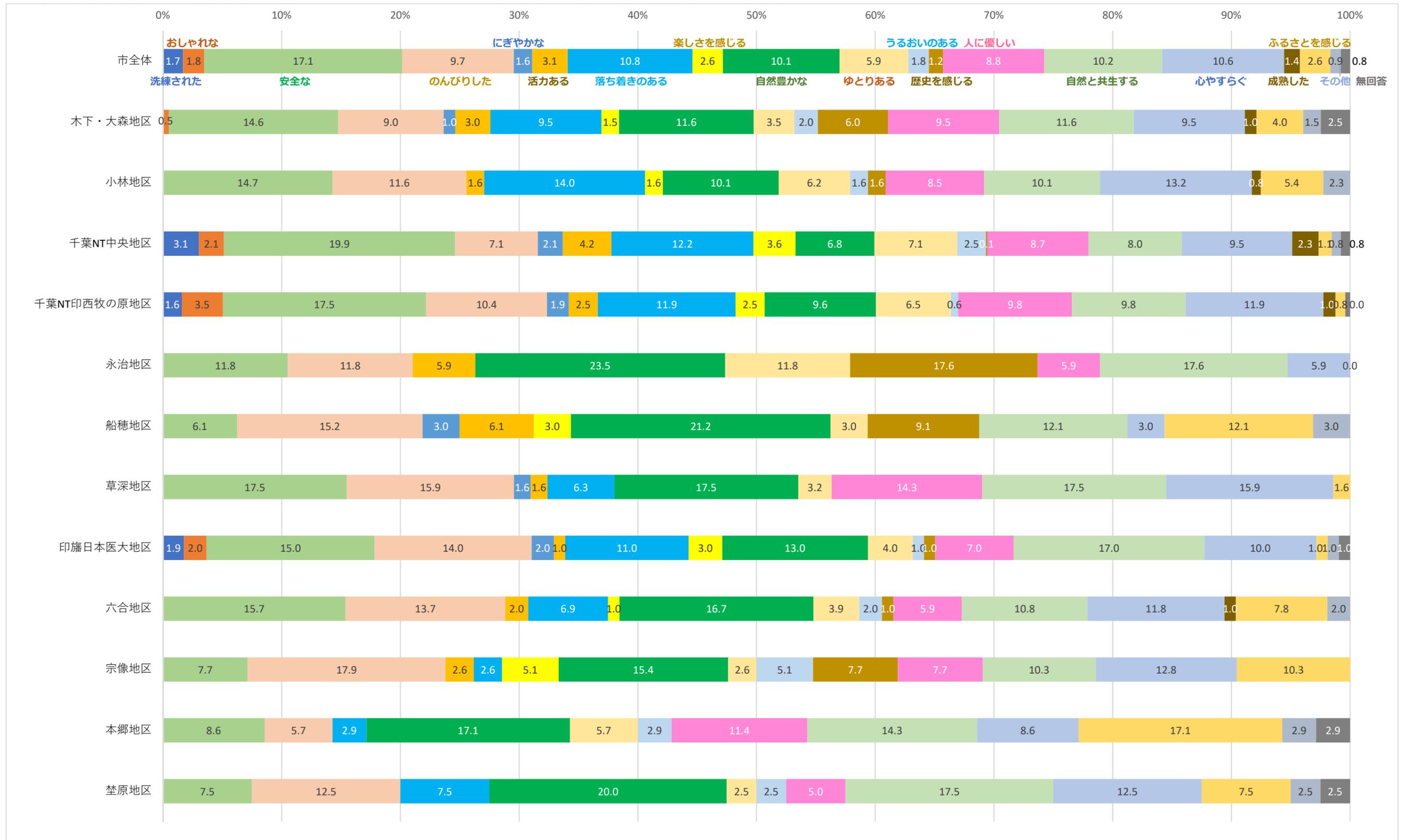


【居住する地域のイメージ】

問3 ② 選択肢を3つまで選び回答

※ 各地区ごとの回答票数合計（無回答含む）を100%として、百分率で表示しています。  
 ※ アンケートの返送はされたものの、本設問は3欄とも空欄だった方を「無回答」として計上しました。

居住地域別に、居住する地域の将来イメージをみると、全体的な傾向として「安全な」「自然豊かな」「自然と共生する」が上位を占めている地域が多くみられます。また、永治地区では「歴史を感じる」というイメージが17.6%と、他地域と比べて多く回答されています。

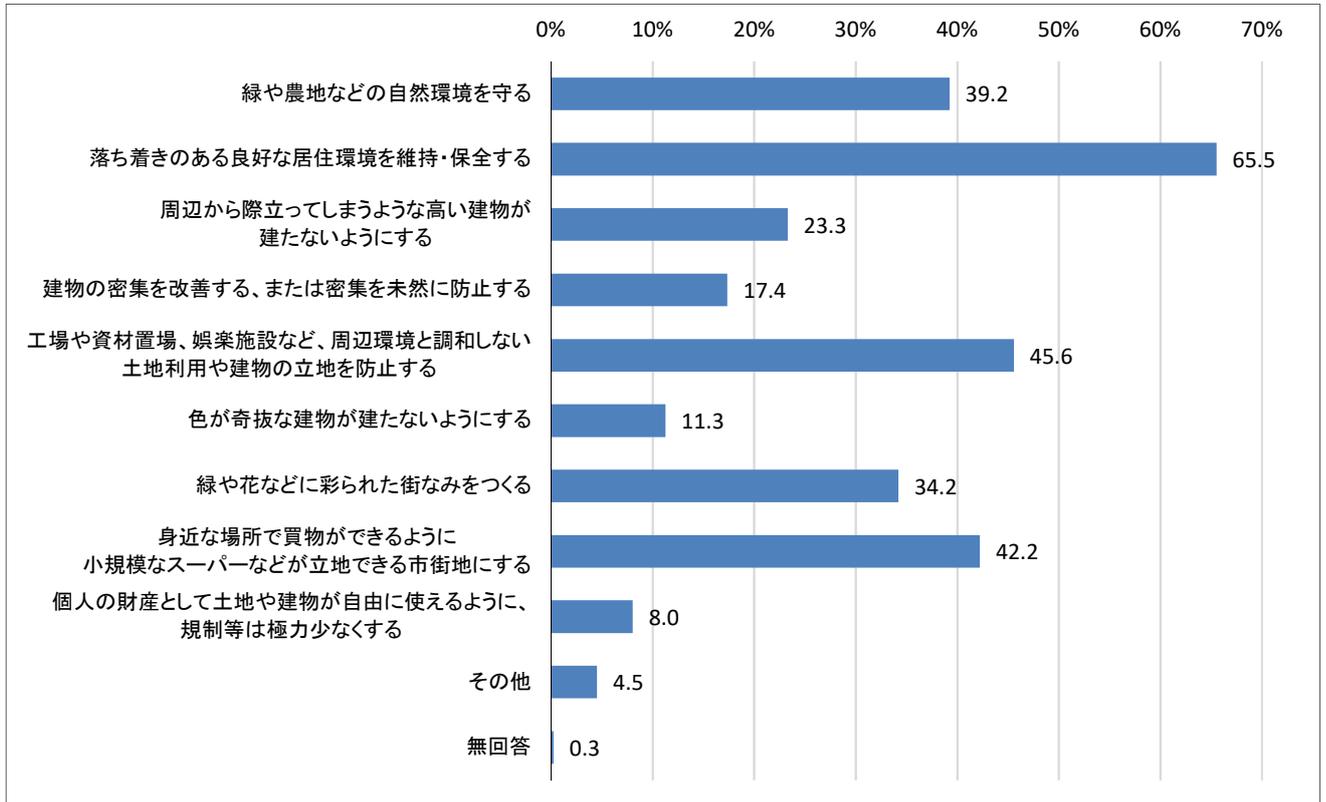




<土地利用・建築形態の規制誘導の方向性>

問4 選択肢を3つまで選び回答

居住する地域の土地の利用や建物の建て方の誘導について、今後重要視すべき観点については、「落ち着いたある良好な居住環境を維持・保全する」の65.5%が最も高く、「工場や資材置場、娯楽施設など、周辺環境と調和しない土地利用や建物の立地を防止する」の45.6%、「身近な場所で買物ができるように小規模なスーパーなどが立地できる市街地にする」の42.2%が相対的に高くなっています。



#### ④ 日常的な生活行動の状況

<行き先>

問5 ① 各単一回答

回答者の生活行動の行き先に関しては、全体的な傾向として、市内では千葉ニュータウンの中央地区と印西牧の原地区が多く回答されていました。

通勤・通学については東京都が23.1%で最も多く、市内の千葉ニュータウン中央地区の10.4%、その他県内の8.4%の順で続いています。

食料品や日用雑貨などの買物については、千葉ニュータウンの中央地区と印西牧の原地区がそれぞれ44.7%、42.1%を占めています。

家電や家具・衣類品などの買物については、千葉ニュータウンの中央地区と印西牧の原地区がそれぞれ37.8%、47.9%を占めています。

通院に関しては千葉ニュータウンの中央地区と印西牧の原地区がそれぞれ25.5%、27.1%を占めています。また、日本医科大学千葉北総病院のある印旛日本医大地区が14.6%となっています。

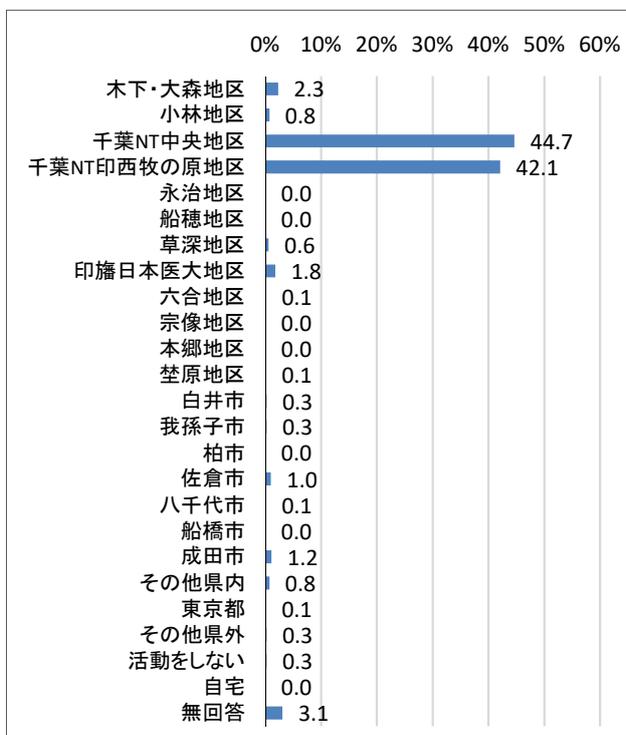
「娯楽、レジャー」は、東京都が18.9%、その他千葉県外が17.7%と、県外へ流出する傾向が見られます。市内では、千葉ニュータウンの中央地区と印西牧の原地区が多くなっており、それぞれ15.0%、9.8%を占めています。

「文化活動、スポーツ（サークル・習事等）」は、市内では千葉ニュータウンの中央地区と印西牧の原地区が多くなっており、それぞれ20.3%、12.6%を占めています。

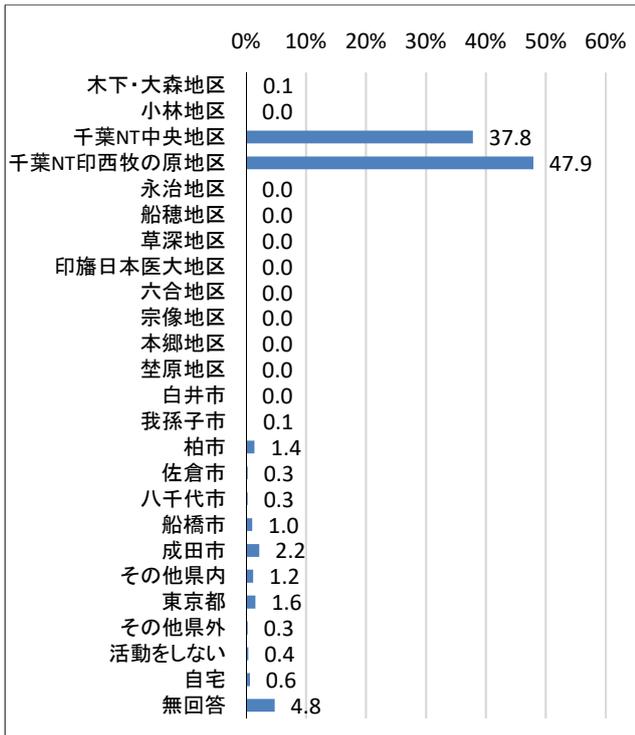
【通勤・通学】



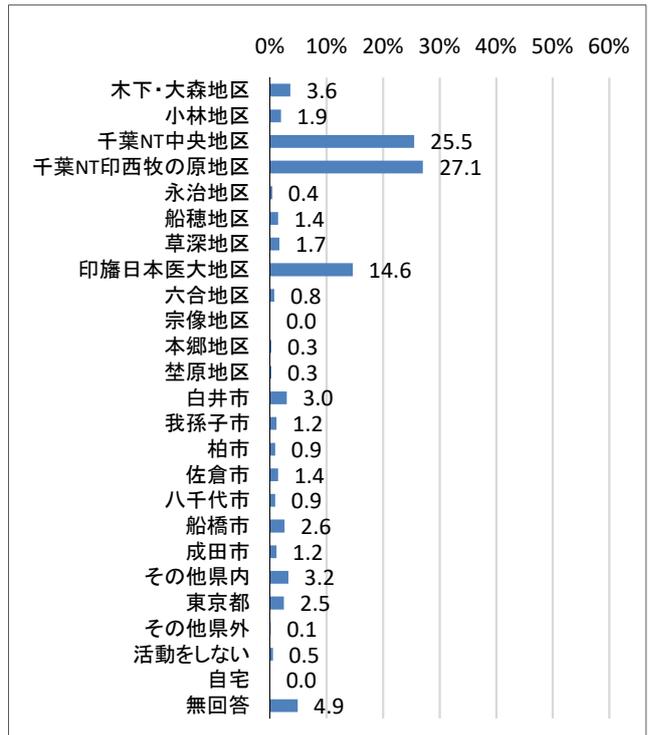
【食料品や日用雑貨などの買物】



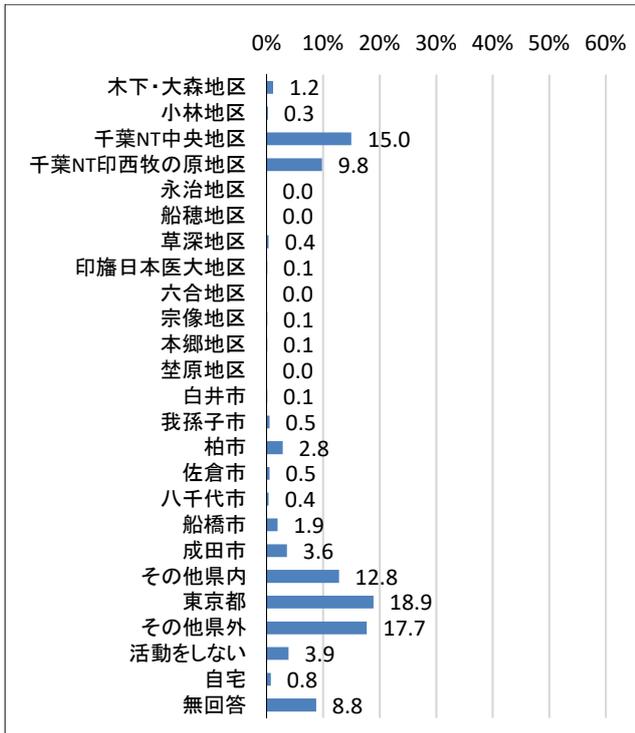
【家電や家具・衣類品などの買物】



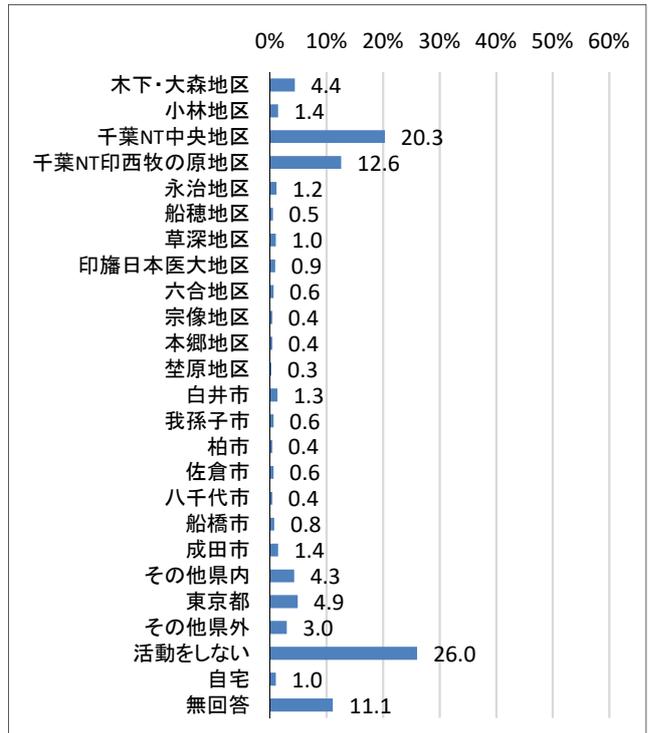
【病院、医院にかかるとき】



【娯楽、レジャー】



【文化活動、スポーツ（サークル・習事等）】



<主な交通手段>

問5 ② 各単一回答

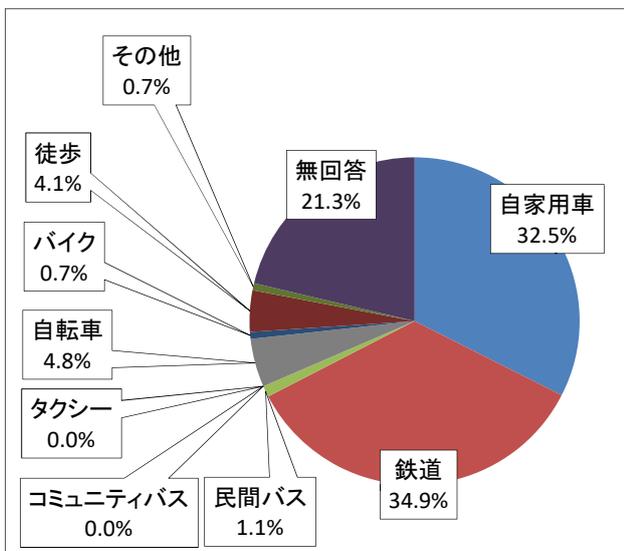
※ <行き先>の項目（問5①）で、各生活行動に対して「活動をしない」と回答した方に関しては集計から除外しております。

回答者の生活行動の利用交通手段に関しては、全体的な傾向として「自家用車」の比率が相対的に多く、日常的な暮らしに関わる諸活動には自家用車が不可欠な状況にあることがうかがえます。

通勤・通学に関しては、「鉄道」が34.9%であり、「自家用車」の32.5%をわずかながら上回っています。食料品や日用雑貨などの買物では「自家用車」が76.5%、家電や家具・衣類品などの買物では「自家用車」が83.6%、通院では「自家用車」が71.0%に達しています。娯楽、レジャーに関しては、「自家用車」の60.8%に次いで「鉄道」が24.7%の割合を占めており、文化活動、スポーツ（サークル・習事等）に関しては、「自家用車」の53.9%に次いで「鉄道」が9.5%の割合を占めています。

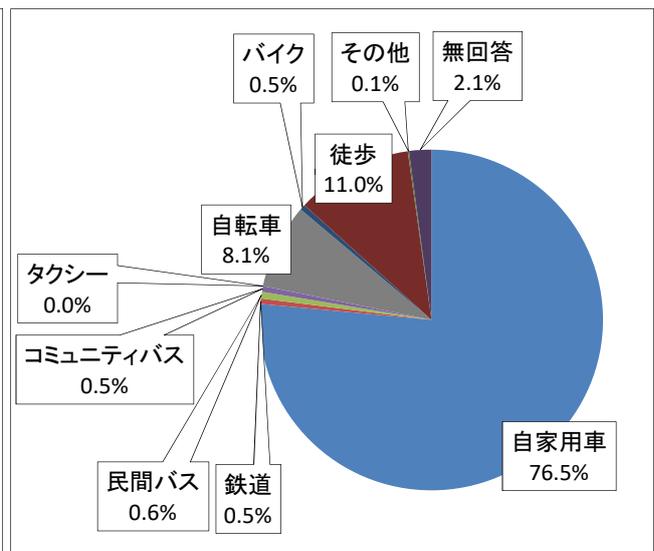
【通勤・通学】

N=714



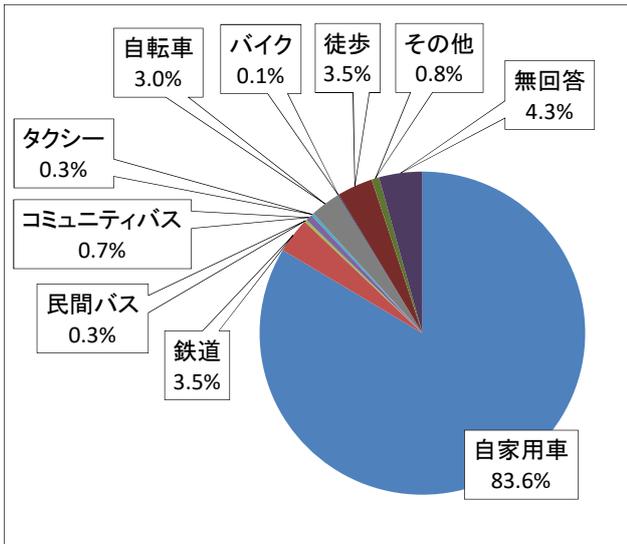
【食料品や日用雑貨などの買物】

N=770



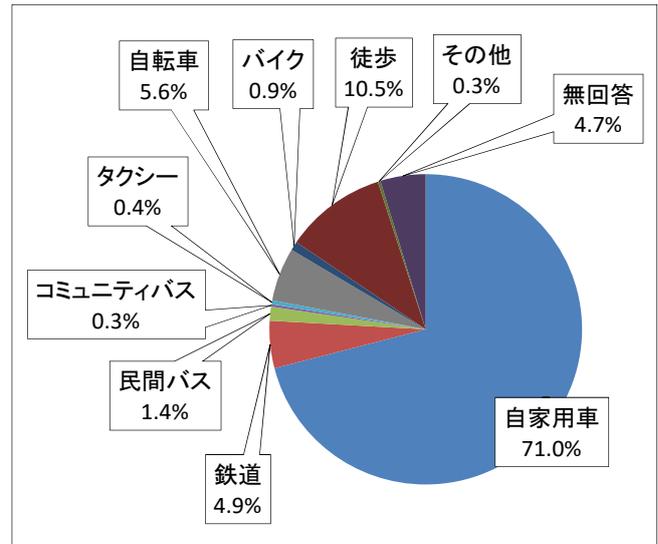
【家電や家具・衣類品などの買物】

N=768



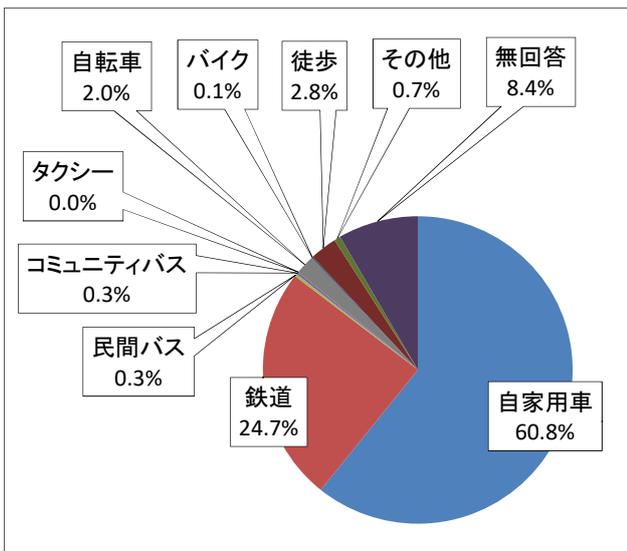
【病院、医院にかかるとき】

N=768



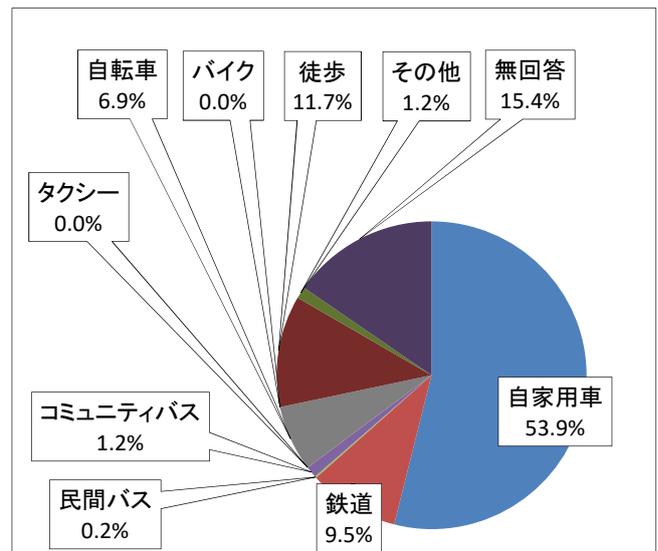
【娯楽、レジャー】

N=742



【文化活動、スポーツ（サークル・習事等）】

N=579



<頻度>

問5 ③ 各単一回答

※ <行き先>の項目（問5①）で、各生活行動に対して「活動をしない」と回答した方に関しては集計から除外しております。

回答者の生活行動の頻度のうち、通勤・通学に関しては、「ほぼ毎日」が39.1%、「週に3～5回」が29.6%と、合計68.7%の回答者が週3日以上通勤・通学を行っています。

食料品や日用雑貨などの買物は、「ほぼ毎日」が17.0%、「週に3～5回」が31.0%、「週に1～2回」が46.2%と、合計94.2%の回答者が週1回以上買物を行っています。

家電や家具・衣類品などの買物は、「月に1～数回」が58.9%と最も多く、「年に1～数回」が16.9%、「週に1～2回」が16.5%で続いています。

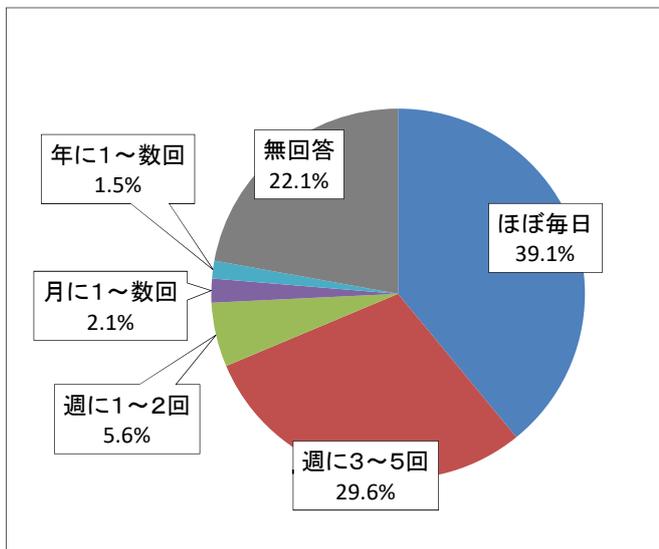
通院は、「月に1～数回」が50.1%、「年に1～数回」が42.1%となっています。

娯楽、レジャーは、「月に1～数回」の45.4%が最も多く、「年に1～数回」の31.4%、「週に1～2回」の11.2%が続いています。

文化活動、スポーツ（サークル・習事等）は、「週に1～2回」の31.3%が最も多く、「月に1～数回」の26.4%、「年に1～数回」の14.9%が続いています。

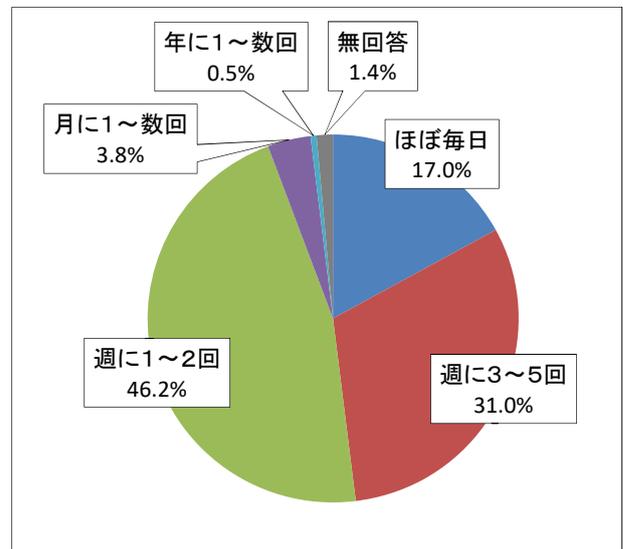
【通勤・通学】

N=714



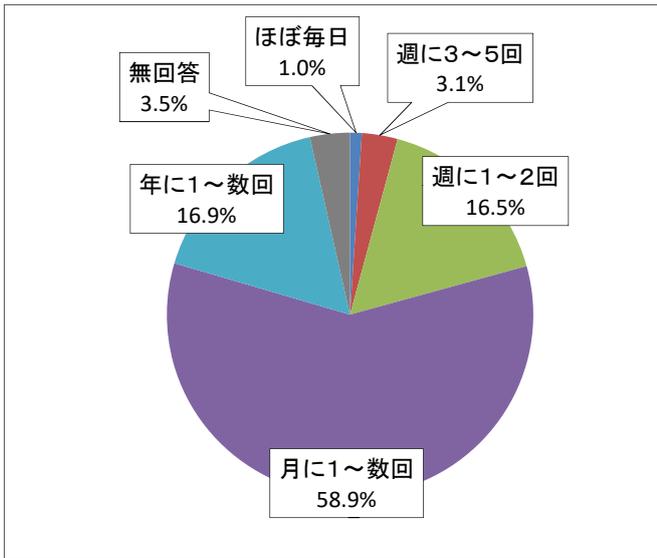
【食料品や日用雑貨などの買物】

N=770



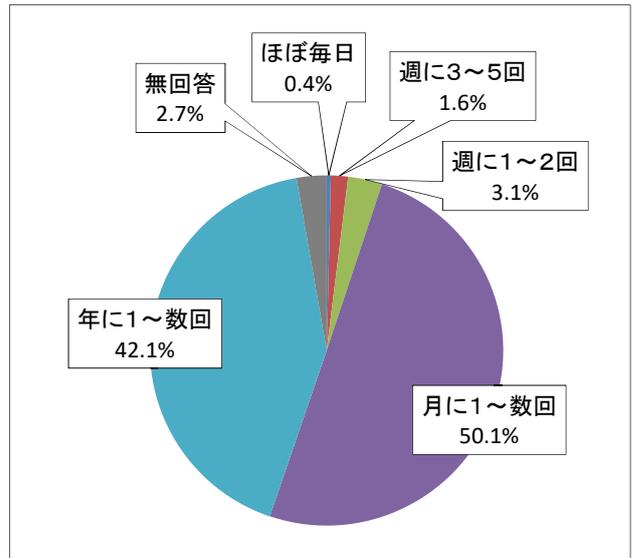
【家電や家具・衣類品などの買物】

N=768



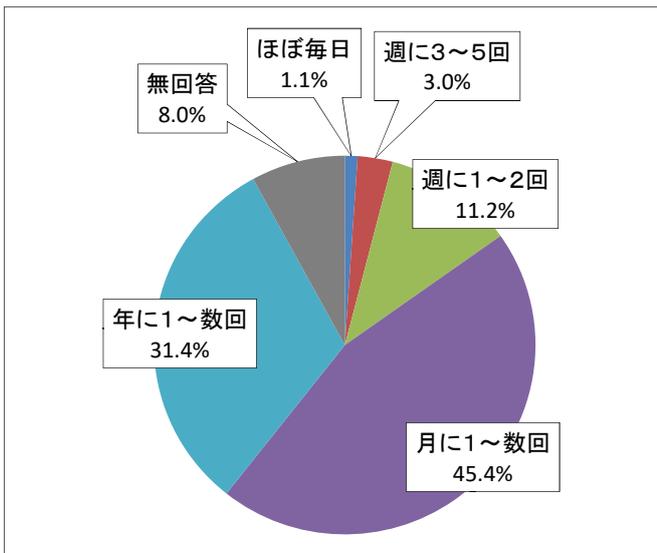
【病院、医院にかかるとき】

N=768



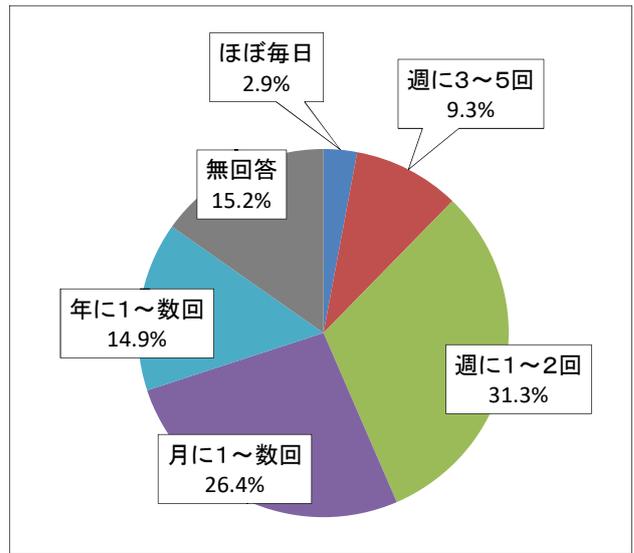
【娯楽、レジャー】

N=742



【文化活動、スポーツ（サークル・習事等）】

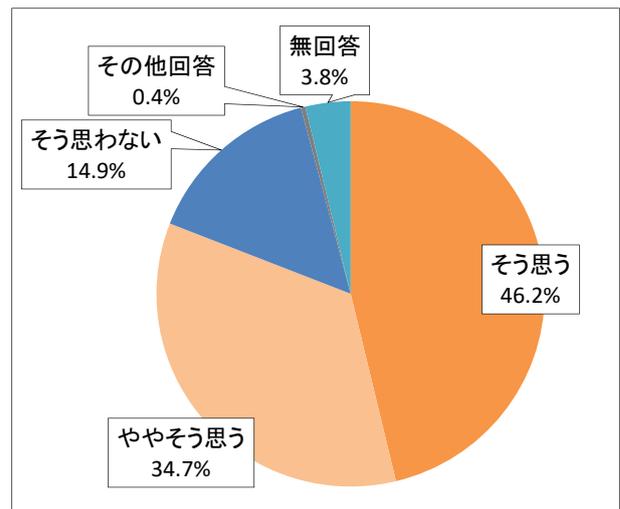
N=579



## ⑤ 今後のまちづくりの考え方について

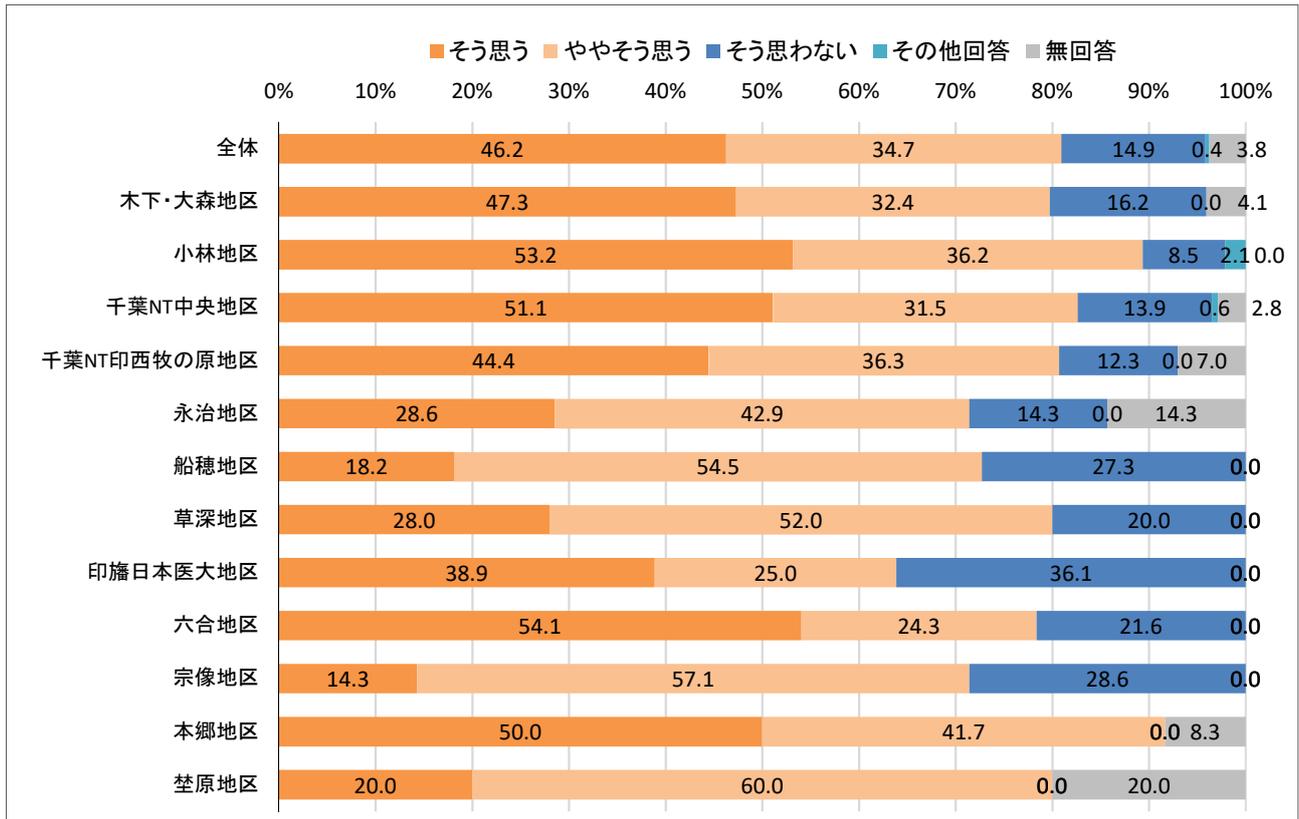
<考え> 問6 (ア) 単一回答

住宅地や公共施設、商業施設などを集約し、様々な施設へとアクセスしやすくする考え方（コンパクトシティ）について良いと思うかを尋ねたところ、「そう思う」という回答が46.2%、「ややそう思う」という回答が34.7%となっており、概ね約8割の方からコンパクトシティに対して前向きな回答を得ました。



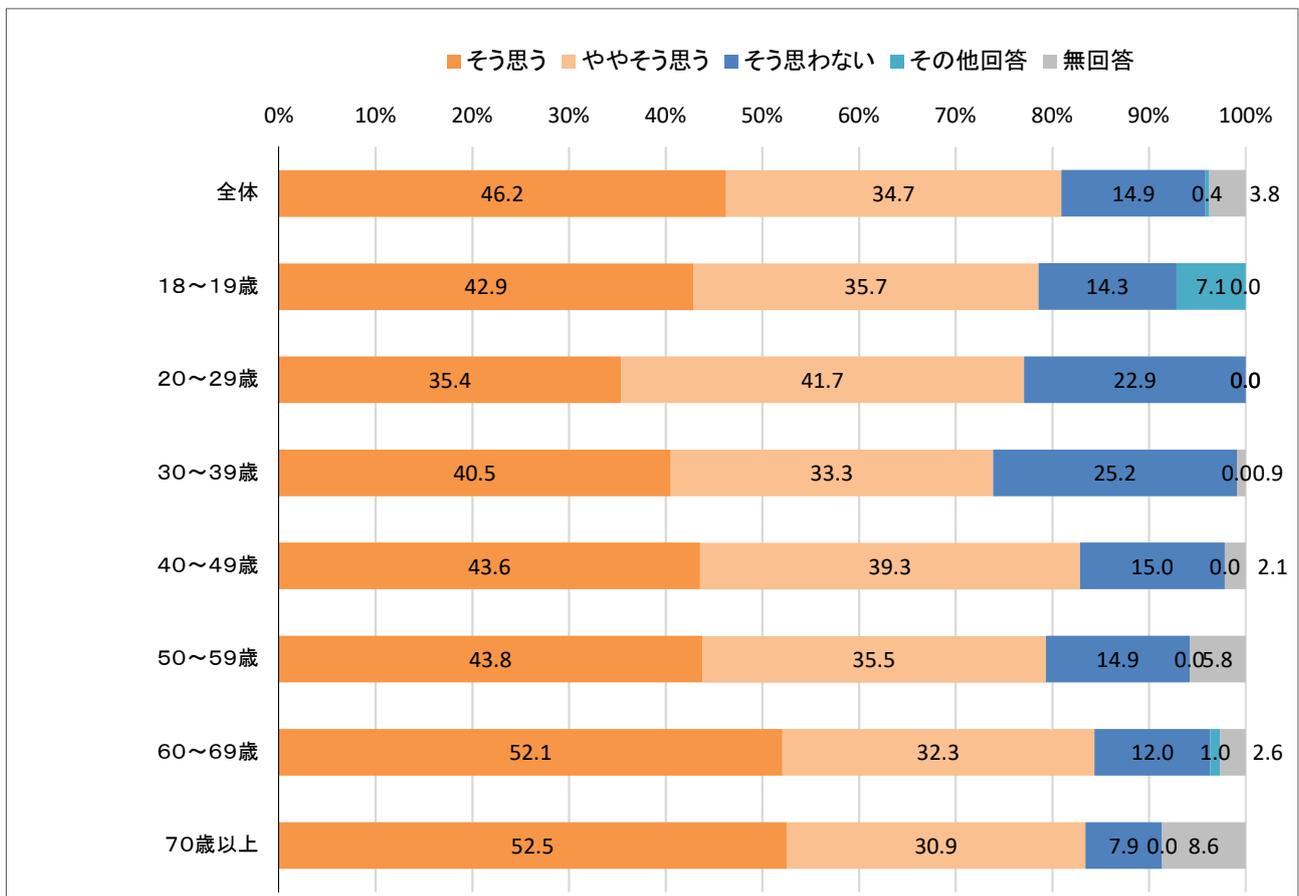
□地区別結果：コンパクトシティについて良いと思うか

問6 (ア) 単一回答



□年齢別結果：コンパクトシティについて良いと思うか

問6 (ア) 単一回答

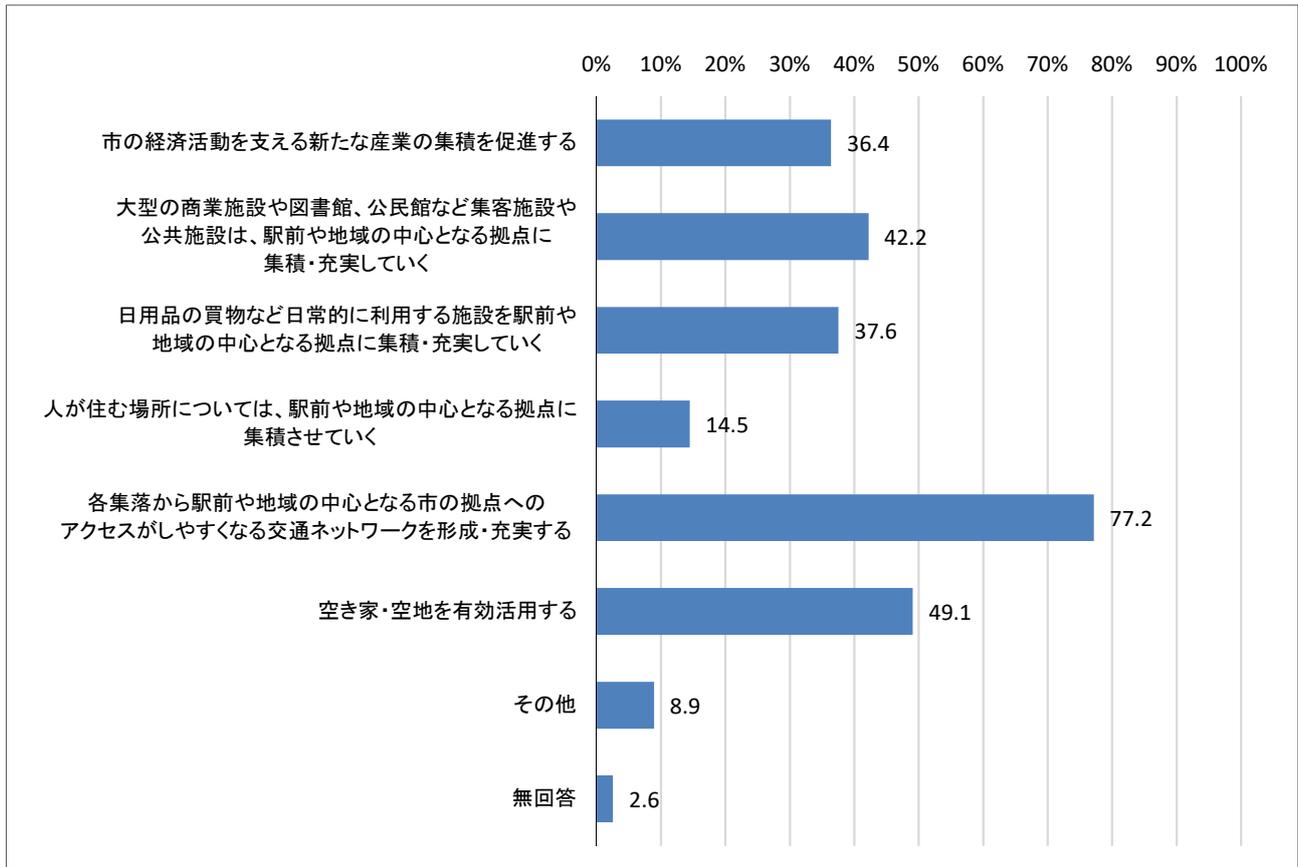


## <意見>

今後のまちづくりに関して、具体的な施策をどのような方向性で実施するべきかについては、「各集落から駅前や地域の中心となる市の拠点へのアクセスがしやすくなる交通ネットワークを形成・充実する」が77.2%で最も多く、「空き家・空地进行を有効活用する」の49.1%、「大型の商業施設や図書館・公民館など集客施設や公共施設は、駅前や地域の中心となる拠点に集積・充実していく」の42.2%が続いています。

□人口減少に対応したまちづくりの方法に関する意見

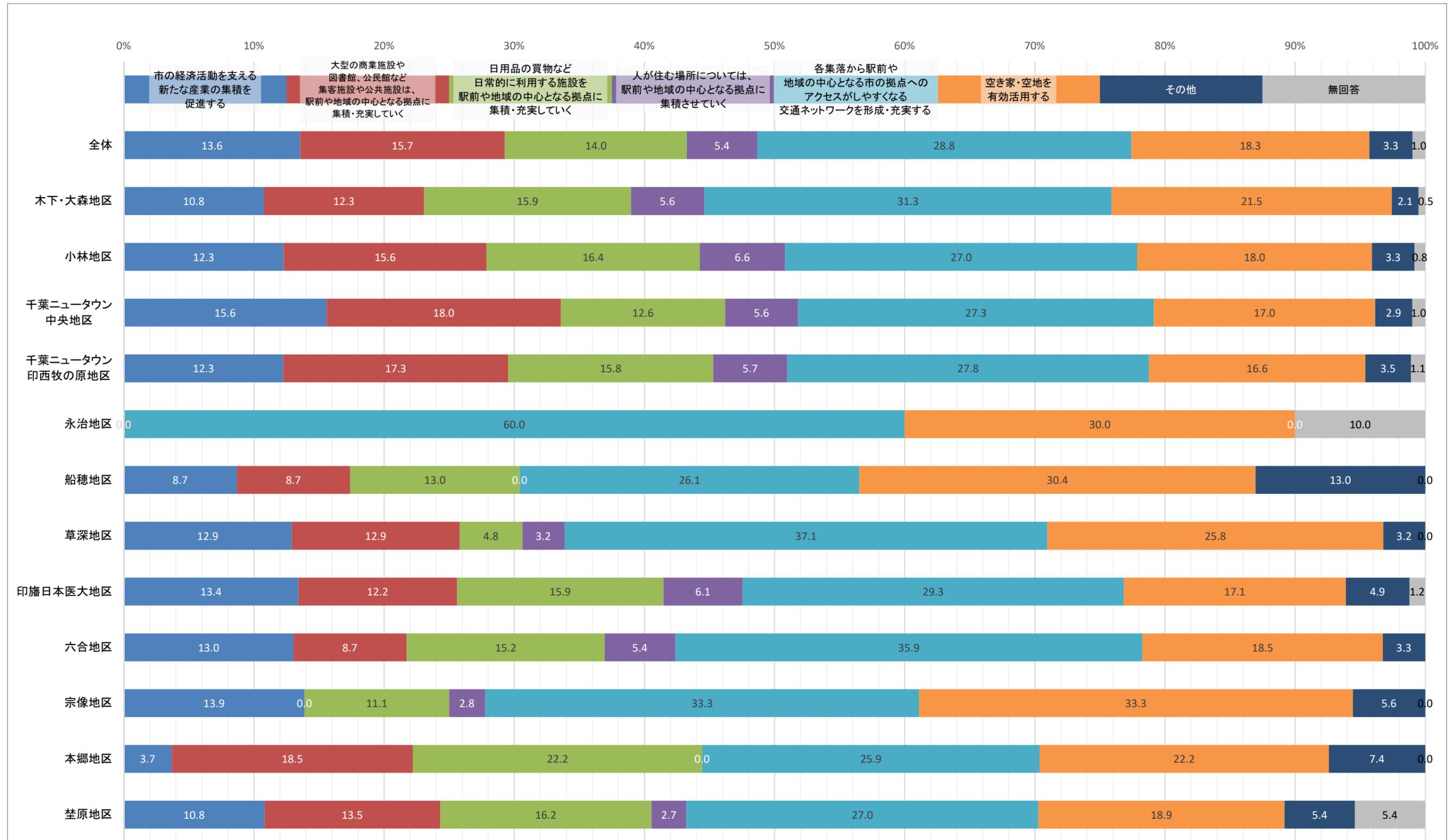
問6 (イ) 複数回答可



□地区別結果：今後のまちづくりの方向性に関する意見

問6 (イ) 複数回答可

※ 各地区ごとの回答者数合計（無回答含む）を100%として、百分率で表示しています。

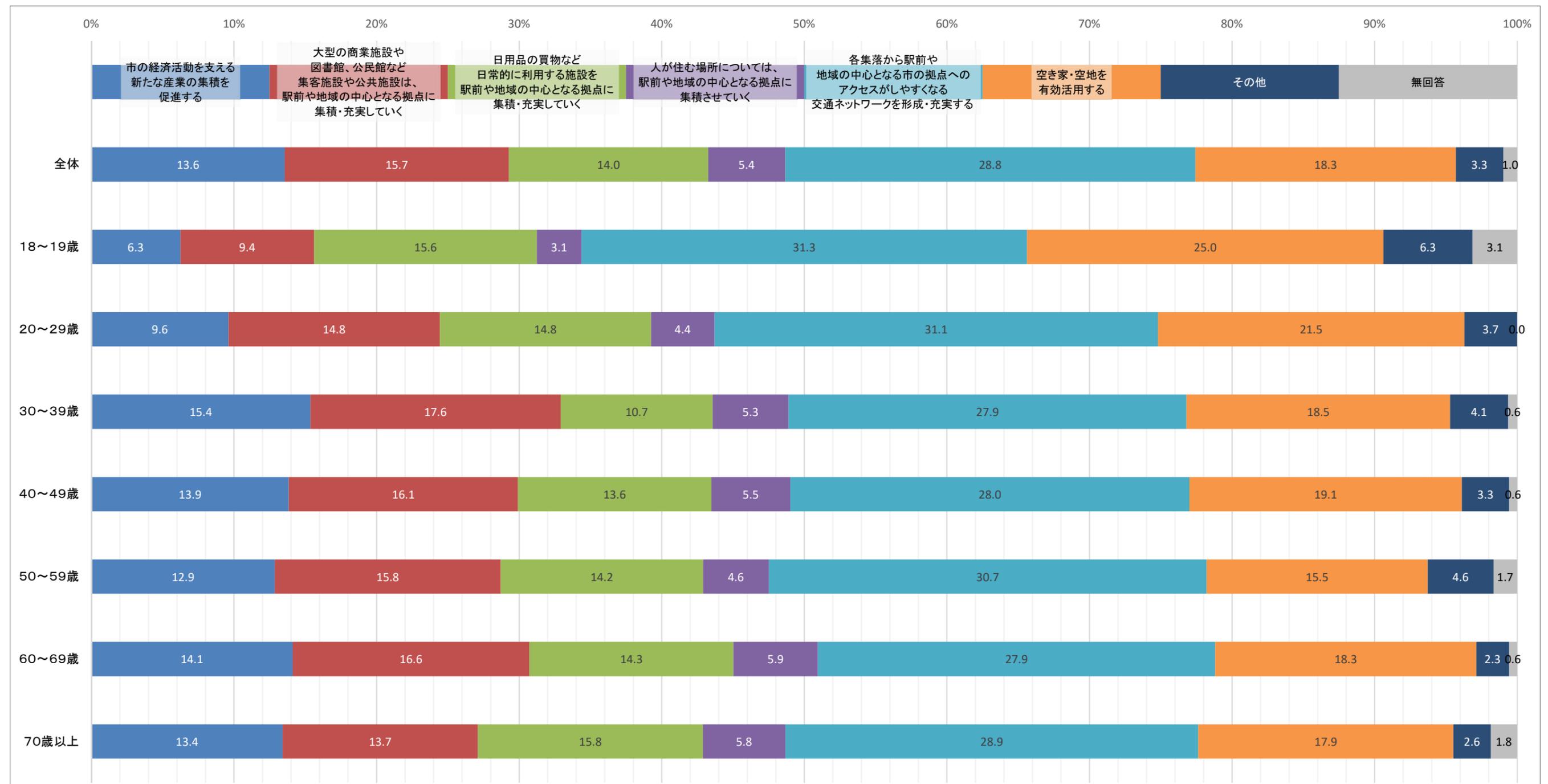




□年齢別結果：今後のまちづくりの方向性に関する意見

問6 (イ) 複数回答可

※ 各年齢ごとの回答者数合計（無回答含む）を100%として、百分率で表示しています。





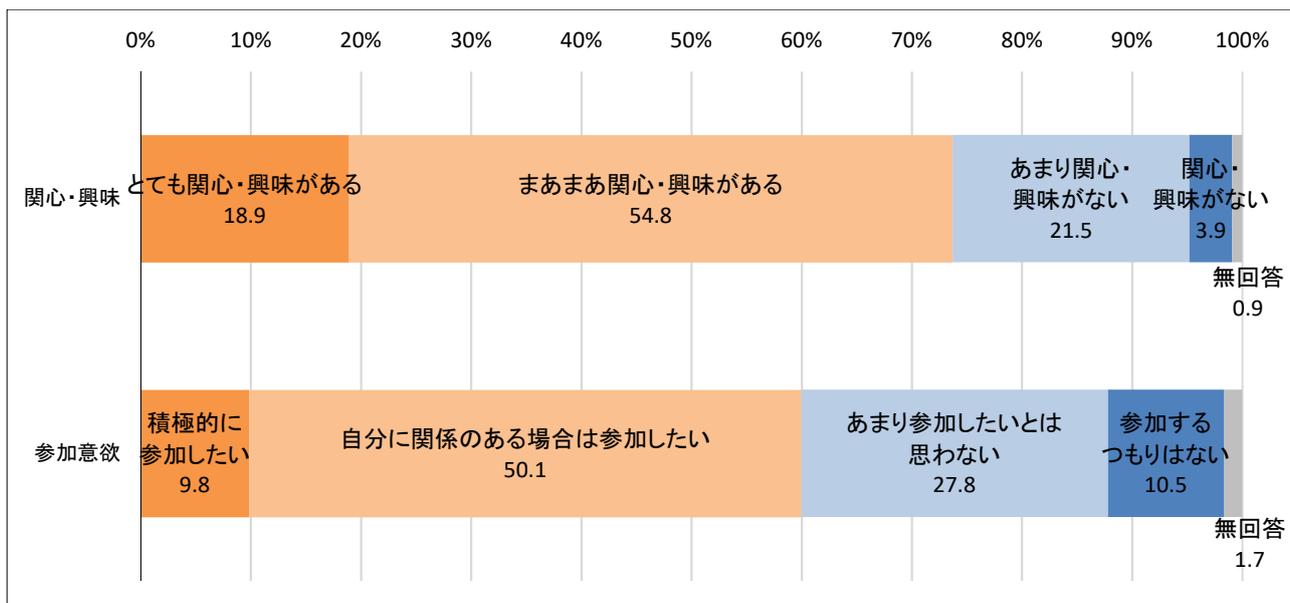
## ⑥ 都市づくりへの関心・参加意欲

問7 単一回答

都市づくりへの関心・興味は、「まあまあ関心・興味がある」が54.8%で最も多く、「とても」を加えた『関心・興味がある』とする回答は73.7%に達します。

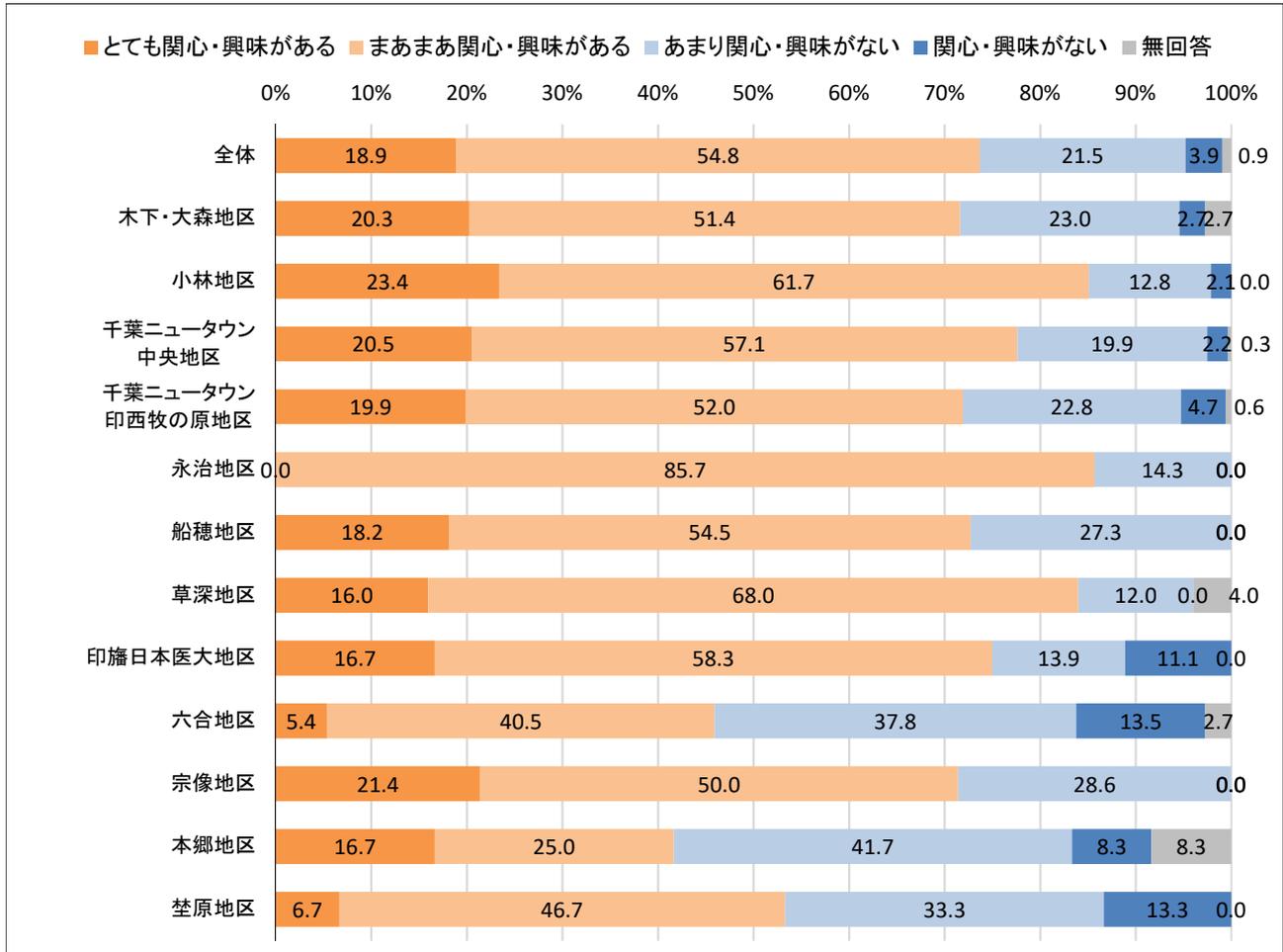
一方、「あまり」を加えた『関心・興味がない』とする回答は25.4%となっており、総じて関心度は高いといえることができます。

都市づくりへの参加意向は「自分に関係のある場合は参加したい」が50.1%で最も多く、「積極的に参加したい」は9.8%となりました。



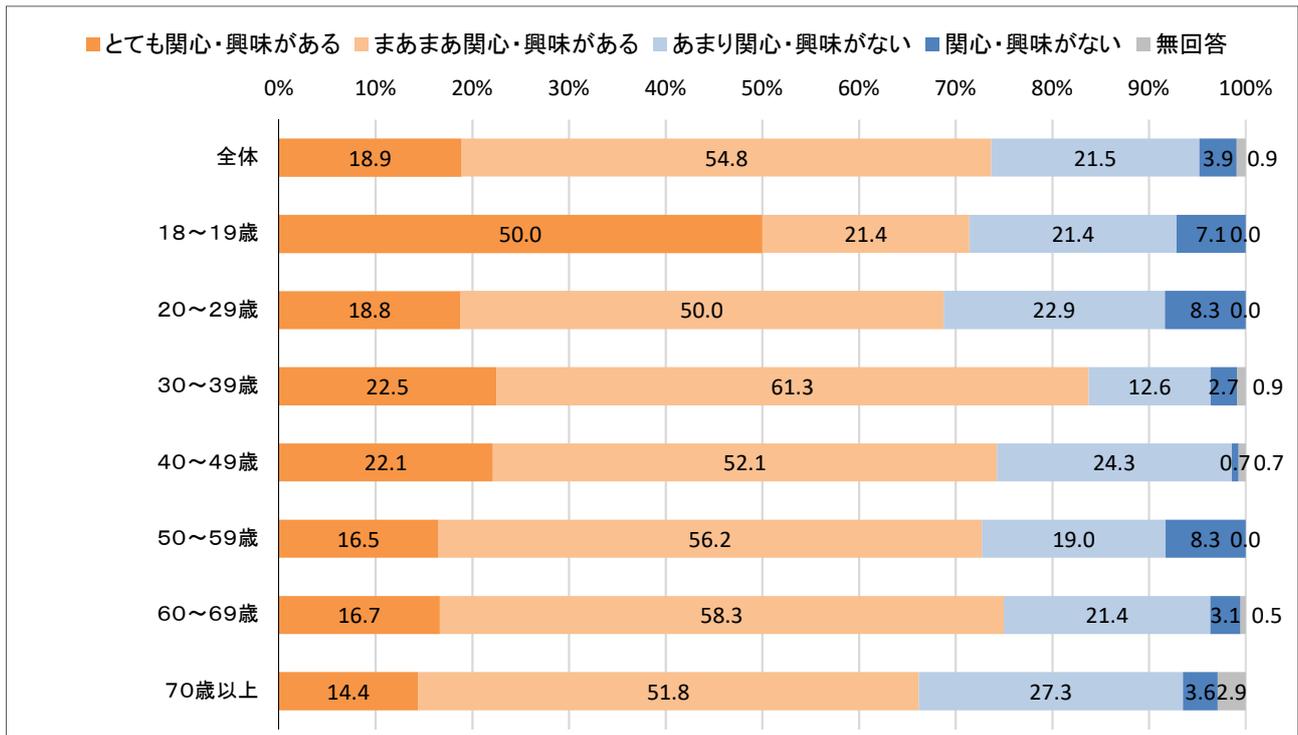
□地区別結果：都市づくりへの関心

問7 単一回答



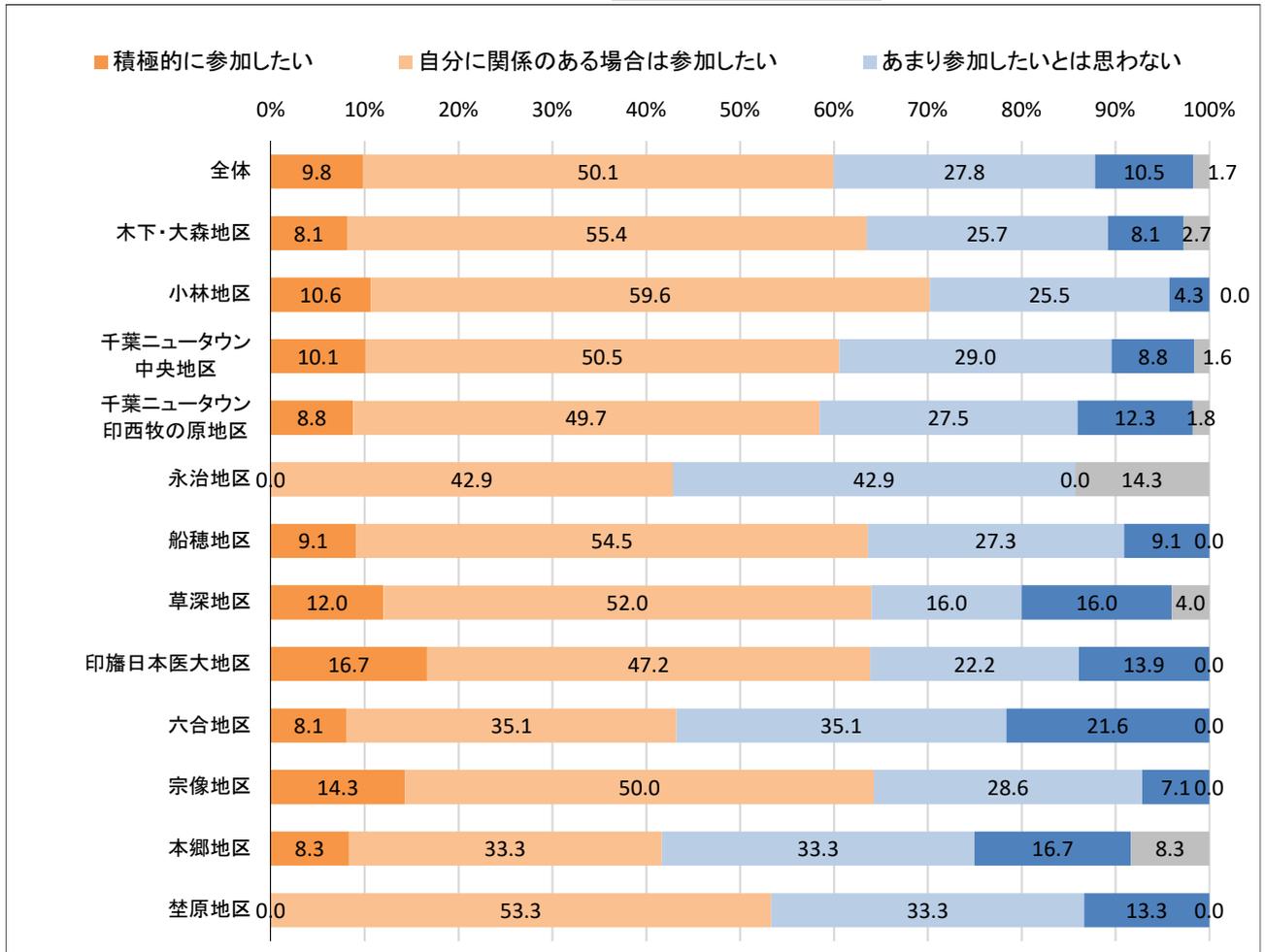
□年齢別結果：都市づくりへの関心

問7 単一回答



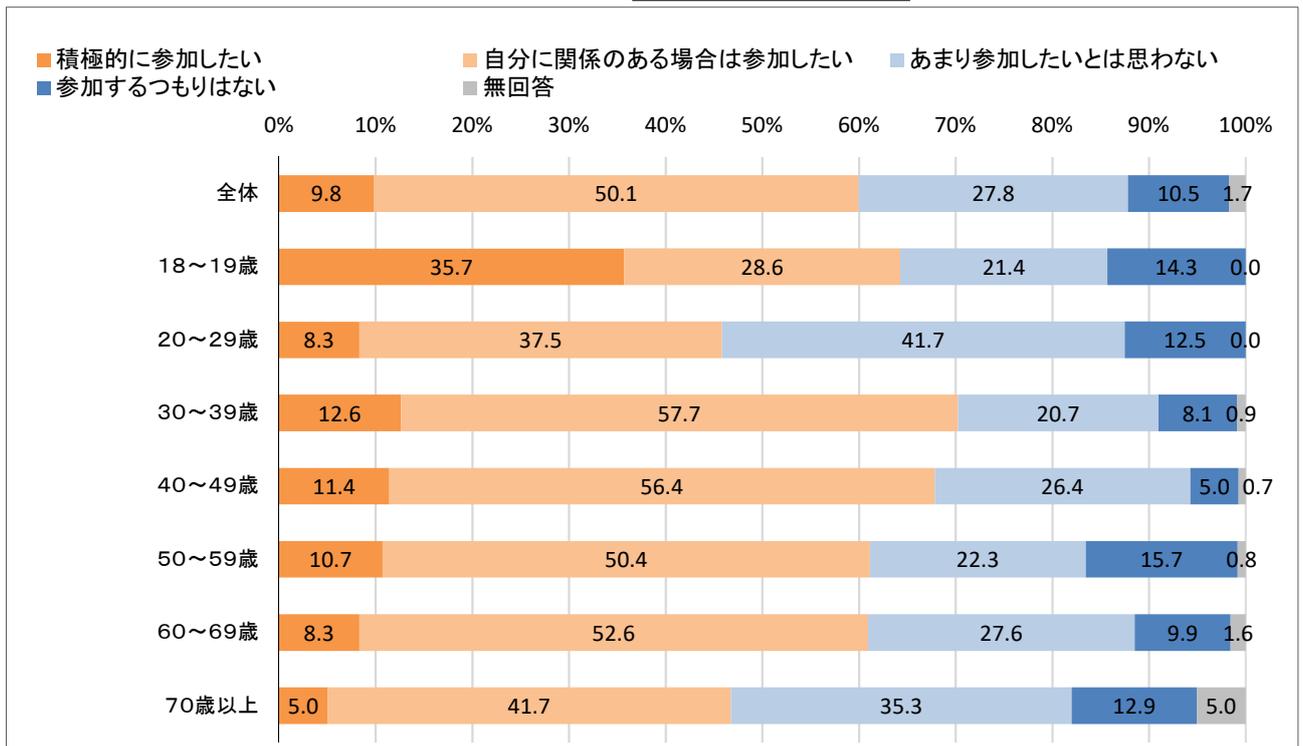
□地区別結果：都市づくりへの参加意欲

問7 単一回答



□年齢別結果：都市づくりへの参加意欲

問7 単一回答



## ⑦ 自由回答

「まちづくり」に関連した意見やアイデアを求めた自由回答については、その要旨から分野を区分し、分野ごとに該当する回答数を集計しました。

□分野別・回答要旨別の回答数

※平成22年に実施したアンケートの自由回答欄と基本的に同一の分類を行い、新規に分類分けした項目のみ着色して表示しております。

※複数の分野にまたがる意見は、それぞれの分野に重複して計上しています。

分野	回答数	回答要旨	回答数
1まちづくりのビジョン	31	a自然・都市・景観が調和したまちづくりへの意見・要望	4
		b地域の均衡ある発展・整備に関する要望	8
		c高齢化社会に対応したまちづくりへの要望	1
		d子育て環境の充実に対する意見・要望	1
		e愛着や誇りのもてるまちづくりへの意見・要望	1
		f印西市らしいまちづくりへの要望	0
		g子供と高齢者にやさしいまちづくりへの意見・要望	0
		h自家用車に依存しないまちづくりを進めるべきとする意見・要望	3
		i歴史文化を活かしたまちづくりへの要望	1
		jまちづくりのビジョンの明確化とこれに基づいた都市計画が必要とする意見	2
		k洗練された街、成熟化や文化性の向上に対する意見・要望	0
		l農業を活かしたまちづくりの要望	0
		mまちづくりのビジョンの明確化が必要とする意見	0
		n学園都市としてのまちづくりを進めるべきとの意見	0
		o観光地としてのまちづくりを進めるべきとの意見	0
		p若い世代の定住を促進すべきとする意見	2
		q住み続けられるまちづくりへの意見・要望	0
		r誰もが暮らしやすいまちづくりへの意見・要望	4
s地域の特色を活かしたまちづくりへの要望	4		
t長期的なビジョンを見据えた計画的なまちづくりを進めるべきとの意見	0		
2土地利用	27	a未利用地の有効活用に対する意見・要望	3
		b地域に相応しくない施設立地を抑制すべきとする意見・要望	1
		c開発を抑制すべきとの意見	8
		dマンションの増加に対する不満	1
		e個人財産の規制緩和への意見・要望	1
		f空地・空き家の有効活用に対する意見	7
		gメリハリのある土地利用をするべきとする意見・要望	1
		hビジネスモールの拡充に対する意見・要望	0
		i千葉ニュータウンの開発や施設集約を進めるべきとする意見・要望	2
j敷地のゆとりに対する意見・要望	3		
3都市機能	31	a大規模商業施設の拡充等に対する意見・要望	7
		b郵便局・銀行の設置に対する要望	0
		c商業機能の充実に対する要望	0
		d小・中規模商業施設の充実に対する要望	0
		e身近な商業施設の確保・充実に対する意見・要望	2
		f個人商店・商店街による商業機能の充実に対する意見・要望	5
		g駅施設の充実に対する意見・要望	0
		h大型商業施設に対する肯定的意見	0
		i千葉ニュータウン地区の一層の整備推進に対する意見・要望	1
		j商業環境の拡充に対する要望	0
		k教育・研究機関等の拡充に対する意見・要望	0
		l駅周辺の機能拡充に対する意見・要望	4
		m駅周辺の活性化に対する意見・要望	3
		nコンベンション施設・文化施設の拡充への要望	4
		oアミューズメント機能の充実に対する意見	5
4成田線駅周辺の活性化	4	a成田線駅周辺の活性化に対する意見・要望	4
5居住環境	24	a居住環境の維持・保全に対する意見・要望	8
		b多様な住環境を確保すべきとする意見	2
		c現状の住環境での不安・不満点の改善要望	14

6 道路	38	a歩道及び歩行者空間の環境整備に対する要望	13
		b道路の整備に対する要望	7
		c道路渋滞の軽減に対する要望	5
		d道路等の適正な維持管理に対する要望	0
		e自転車の走行環境の充実に対する要望	3
		f道路ネットワークの拡充整備に対する意見・要望	5
		g交通安全に対する要望	5
7 公共交通	77	aバスの利便性の向上に対する要望	21
		b北総線の運賃に対する意見・要望	33
		c公共交通網の拡充に対する意見・要望	16
		d成田線の利便性の向上に対する意見・要望	2
		e北総線の利便性の向上に対する意見・要望	5
8公園	34	a公園整備・維持管理に対する意見・要望	34
9上下水道	1	a上下水道の整備に対する要望	1
10雨水排水対策	0	a雨水排水対策に対する意見・要望	0
11水辺環境	2	a水辺環境の保全・活用に対する意見・要望	2
12緑地環境	77	a街路樹や歩道脇の雑草など、道路空間の緑に関する意見・要望	49
		b里山・山林等の保全・再生・維持管理に対する要望	28
13景観	14	a街の美観（ゴミ・雑草）に対する不満	3
		b景観に重点をおいたまちづくりを推進すべきとする意見	7
		c電線類を地中化すべきとの意見	4
14廃棄物処理	1	a家庭ごみの収集・処理に対する意見・要望	0
		b産業廃棄物等の不法投棄に対する意見・要望	1
		c循環型社会形成に対する意見・要望	0
15公共施設	18	a公共施設の充実に対する意見・要望	13
		b公共施設の適正配置に対する意見・要望	4
		c駐輪場の整備・適正な維持管理に対する要望	1
16医療・保健・福祉	9	a医療・福祉施設の拡充に対する要望	5
		b医療サービスに対する意見・要望	4
17治安・防犯	13	a街灯の拡充に対する要望	6
		b治安に対する不安・不満	7
18災害対策	7	a災害対策の充実に対する要望	7
19行政のあり方	9	a今後のまちづくりに対する期待・応援	1
		b情報提供の不足に対する不満	1
		cまちづくりに関わる情報提供に対する意見・要望	0
		dハードに偏重したまちづくりへの不満	0
		e行政サービスに対する不満	2
		f行政サービスの拡充に対する要望	1
		g行政主導のまちづくりを推進すべきとする意見	0
		h市民意見を反映したまちづくりへの要望	1
		i市民要望への対応の遅れに対する不満	0
		j税金に対する要望	1
		k積極的なまちづくりへの要望	1
		l適切な行政運営に対する意見・要望	1
		20広報・広聴	3
b行政無線放送の活用に対する意見・要望	1		
21市民参加・意識啓発	2	a市民参加の促進に対する要望	0
		bボランティア活動に対する意見・要望	1
		c市民意識を高揚すべきとの意見・要望	0
		d若い世代の力を活かしたまちづくりへの意見	0
		e地域による美化活動の促進に対する意見・要望	1
22モラル・マナー	5	aモラル・マナーの向上に対する意見	5
23地域コミュニティ	7	a地域コミュニティの活性化に対する意見・要望	7
		b地域間交流の活性化・促進に対する意見・要望	0
24学校教育	4	a学校教育施設等に対する意見・要望	4
25青少年健全育成	0	a青少年の健全育成の充実に対する要望	0
26地域イメージ・ブランド	17	aイメージの向上やPRの推進に対する意見・要望	17
27その他	16	a紙質や封筒のサイズなど、本アンケートに対する意見・不満	12
		b市のランドマーク・シンボルの確保に対する要望	0
		c寺社仏閣・文化財などに対する要望	2
		d地名に対する意見	1
		e災害時の募金口座を開設すべきだという意見	1

※「印西市緑の基本計画」策定に向けた調査と同一の調査票を使用しております。

そのため、緑地に関する自由回答が多くなっています。

## ＜参考資料＞

### アンケート依頼文・調査票

※ 調査票後半には、「緑の基本計画」策定用の設問もございます。  
本報告書では「緑の基本計画」の設問に関わる  
集計結果を割愛しています。

「印西市都市マスタープラン」及び「印西市緑の基本計画」  
策定に向けた調査

## アンケート調査への ご協力をお願い



～将来のまちづくりのために、あなたの声をお聞かせください～

日頃から、市政にご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。

印西市では、現在、「印西市都市マスタープラン」及び「印西市緑の基本計画」の目標年度（令和2年度）を迎えることなどから、両計画の策定に向けた作業を進めております。

このアンケート調査は、市民の皆さまに本市のまちづくりに対するお考えなどをお伺いするもので、その結果を両計画策定への基礎資料にさせていただきます。

ご多忙中のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年9月 印西市長 板倉 正直

### ●ご記入にあたって

- ・このアンケートは、宛名のご本人がお答えください。
- ・記入はボールペンか濃い鉛筆、サインペンなどではっきりとお書きください。
- ・回答は、指定する番号などを記述したり、該当するものに○をつけるなど、指定する方法でお書きください。
- ・「その他」を選択される場合は（ ）内に具体的な内容をお書きください。

### ●その他

- ・このアンケート調査は、市内にお住まいの18歳以上の市民の方2,000名を無作為に抽出し、実施しています。
- ・封筒やアンケート用紙にご住所、お名前を記入する必要はありません。
- ・この調査はあくまでも計画策定の基礎資料とすることを目的としていますので、別の目的には使用しません。
- ・ご回答頂きましたアンケート用紙は、同封の封筒に入れて、**9月30日(月)**までに郵便ポストにご投函ください。**切手を貼る必要はございません。**

アンケートに関するお問い合わせ先

印西市役所都市計画課 印西市大森2364番地2

TEL：0476-33-4653 FAX：0476-42-0028

Eメール：tokeika@city.inzai.chiba.jp

## 調 査 票

**問1** ご回答いただく方のご自身のことについてお尋ねします。該当する番号を記入してください。また、その他を選択される場合は（ ）内に具体的な内容を記載してください。問1以降の設問も同様です。

(P) 性別・年齢

□	←	1. 男性	2. 女性	※戸籍上の区別とは別に、ご自身の主観によりご記入ください。	
□	←	1. 18～19歳	2. 20～29歳	3. 30～39歳	4. 40～49歳
		5. 50～59歳	6. 60～69歳	7. 70歳以上	

(1) 居住地区

		地区名	大字町丁目
		1 木下・大森地区	木下、木下南1～2丁目、竹袋、別所、宗甫、木下東1～4丁目、平岡、大森、鹿黒、亀成、発作、相嶋、浅間前
		2 小林地区	小林、小林北1～6丁目、小林浅間1～3丁目、小林大門下1～3丁目
		3 千葉ニュータウン中央地区	小倉台1～4丁目、大塚1～3丁目、牧の木戸1丁目、木刈1～7丁目、内野1～3丁目、原山1～3丁目、高花1～6丁目、戸神台1～2丁目、中央南1～2丁目、武西学園台1～3丁目、中央北1～3丁目、泉野1～3丁目、鹿黒南1～5丁目、谷田、十合一、白幡飛地
		4 千葉ニュータウン印西牧の原地区	西の原1～5丁目、原1～4丁目、東の原1～3丁目、滝野1～7丁目、牧の原1～6丁目、牧の台1丁目
		5 永治地区	浦部、浦部村新田、白幡、浦幡新田、高西新田、小倉、和泉
□	←	6 船穂地区	武西、戸神、船尾、松崎、結縁寺、多々羅田、松崎台1～2丁目
		7 草深地区	草深、泉
		8 印旛日本医大地区	美瀬1～2丁目、若萩1～4丁目、舞姫1～3丁目
		9 六合地区	瀬戸、山田、吉高、萩原、松虫、平賀、桜野、山平一区、山平二区、吉高干拓、瀬戸干拓、平賀学園台1～3丁目、山田干拓一区、山田干拓二区、平賀干拓、萩原干拓
		10 宗像地区	岩戸、師戸、鎌苅、大廻、造谷、吉田、つくりや台1～2丁目、師戸干拓、岩戸干拓、鎌苅干拓、吉田干拓、惣深新田飛地
		11 本郷地区	荒野、角田、竜腹寺、滝、みどり台1～3丁目、中根、笠神、物木
		12 埜原地区	安食卜杭、酒直卜杭、将監、松木、下曾根、本埜小林、押付、下井、行徳、佐野屋、甚兵衛、中、中田切、長門屋、立埜原、和泉屋、川向、萩埜

(ウ) 職業

<input type="checkbox"/>	1. 農林業	2. 畜産業
	3. 自営業（農林・畜産業以外）	4. 常勤の勤め人
	5. パート・臨時の勤め人	6. 自由業（画家・作家など）
	7. 専業主婦（夫）	8. 学生
	9. 無職	10. その他（ <input type="text"/> ）

(I) 現在の場所にお住いの年数

<input type="checkbox"/>	1. 1年未満	2. 1～4年
	3. 5～9年	4. 10～19年
	5. 20年以上	

(オ) 世帯の家族構成

<input type="checkbox"/>	1. 1人暮らし	2. 夫婦のみ
	3. 2世代同居（親・子）	4. 3世代同居（親・子・孫）
	5. その他（ <input type="text"/> ）	

(カ) お住まいの種類

<input type="checkbox"/>	1. 持ち家（一戸建て）	2. 持ち家（分譲マンション）
	3. 賃貸マンション・アパート、借家	4. 社宅・寄宿舍等
	5. その他（ <input type="text"/> ）	

**問2** 日常的な暮らしに関わる要素について、お聞きします。

回答欄①：お住まいの地区の周辺についてどの程度、満足していますか。最もお考えに近いものを回答欄①から1つ選んで○印をつけてください。

回答欄②：今後、都市づくりを進めていく上でどの程度、重要と思われませんか。最もお考えに近いものを回答欄②から1つ選んで○印をつけてください。

暮らしに関わる項目 (すべての項目にお答えください)	回答欄① (現状の満足度)				回答欄② (今後の重要度)		
	満足	やや満足	やや不満	不満	とても重要	やや重要	あまり重要でない 重要でない
記入例) 買い物の便利さに「やや満足」で、今後のまちづくりに「とても重要」だと思ふ場合	○				○		
1 土地の利用や建物の立地の状況							
2 通勤・通学の便利さ							
3 買い物の便利さ							
4 病院等の医療施設の利用のしやすさ							
5 自動車でのスムーズで安全な移動							
6 幹線道路における歩道の整備状況							
7 生活道路や通学路の安全性(道路の幅など)							
8 鉄道の利用のしやすさ							
9 バスの利用のしやすさ							
10 公園・緑地の整備・保全							
11 お住まいの地区の緑の量							
12 お住まいの地区の緑の維持管理							
13 自然の身近さや豊かさ							
14 河川・水路などの水のきれいさ							
15 田園風景などの自然景観の美しさ							
16 お住まいのまわりの街なみの美しさ							
17 地震・水害などの自然災害に対する安全性							
18 火災の延焼に対する安全性							
19 まちの防犯対策							
20 バリアフリー整備がなされているか							
21 自転車走行の快適さ							
22 良好な地区コミュニティの形成							
23 駅前広場等の公共空間の快適さ (ごみ、放置自転車)							



**問5** 以下に掲げる活動内容について、現在の主な「行き先(①)」と、その際の主な「交通手段(②)」、訪れる「頻度(③)」について、該当するものを下表から**それぞれ1つ**選び、**回答欄に番号などを記入**してください。

※「行き先」における市内の各地区については、P7の表を参考にご記入ください。

※「主な交通手段」は、最も長い距離を利用するものをお選びください。

活動内容	① 行き先	② 交通手段	③ 頻度
記入例)「千葉ニュータウン中央地区」へ「自家用車」で「週に一度」食料品や日用雑貨などの買物に行く場合	3	あ	B
・通勤・通学			
・食料品や日用雑貨などの買物			
・家電や家具、衣類品などの買物			
・病院、医院にかかるとき			
・娯楽、レジャー			
・文化活動、スポーツ(サークル・習事等)			

① 行先		② 交通手段	③ 頻度
(市内)	(市外)	あ. 自家用車	A. ほぼ毎日
1. 木下・大森地区	21. 白井市	い. 鉄道	B. 週に1~2回
2. 小林地区	22. 我孫子市	う. 民間バス	
3. 千葉ニュータウン中央地区	23. 柏市	え. コミュニティバス	C. 週に3~5回
4. 千葉ニュータウン印西牧の原地区	24. 佐倉市	お. タクシー	
5. 永治地区	25. 八千代市	か. 自転車	D. 月に1~数回
6. 船穂地区	26. 船橋市	き. バイク	
7. 草深地区	27. 成田市	く. 徒歩	E. 年に1~数回
8. 印旛日本医大地区	28. その他県内	け. その他( )	
9. 六合地区	29. 東京都		
10. 宗像地区	30. その他県外		
11. 本郷地区	(その他)		
12. 埜原地区	41. 活動をしない		
	42. 自宅		

<参考 地区名と町丁目>

	地区名	大字町丁目
1	木下・大森地区	木下、木下南1～2丁目、竹袋、別所、宗甫、木下東1～4丁目、平岡、大森、鹿黒、亀成、発作、相嶋、浅間前
2	小林地区	小林、小林北1～6丁目、小林浅間1～3丁目、小林大門下1～3丁目
3	千葉ニュータウン中央地区	小倉台1～4丁目、大塚1～3丁目、牧の木戸1丁目、木刈1～7丁目、内野1～3丁目、原山1～3丁目、高花1～6丁目、戸神台1～2丁目、中央南1～2丁目、武西学園台1～3丁目、中央北1～3丁目、泉野1～3丁目、鹿黒南1～5丁目、谷田、十余一、白幡飛地
4	千葉ニュータウン印西牧の原地区	西の原1～5丁目、原1～4丁目、東の原1～3丁目、溝野1～7丁目、牧の原1～6丁目、牧の台1丁目
5	永治地区	浦部、浦部村新田、白幡、浦幡新田、高西新田、小倉、和泉
6	船穂地区	武西、戸神、船尾、松崎、結縁寺、多々羅田、松崎台1～2丁目
7	草深地区	草深、泉
8	印旛日本医大地区	美瀬1～2丁目、若萩1～4丁目、舞姫1～3丁目
9	六合地区	瀬戸、山田、吉高、萩原、松虫、平賀、桜野、山平一区、山平二区、吉高干拓、瀬戸干拓、平賀学園台1～3丁目、山田干拓一区、山田干拓二区、平賀干拓、萩原干拓
10	宗像地区	岩戸、師戸、鎌苅、大廻、造谷、吉田、つくりや台1～2丁目、師戸干拓、岩戸干拓、鎌苅干拓、吉田干拓、惣深新田飛地
11	本郷地区	荒野、角田、竜腹寺、滝、みどり台1～3丁目、中根、笠神、物木
12	埜原地区	安食卜杭、酒直卜杭、将監、松木、下曾根、本埜小林、押付、下井、行徳、佐野屋、毘兵衛、中、中田切、長門屋、立埜原、和泉屋、川向、萩埜



**問7** あなたは「まちづくり」に関心・興味がありますか。また、「まちづくり」に関わる活動に参加したいと思いますか。**最もお考えに近いもの**を選んで、**回答欄に番号を記入**してください。

<input type="checkbox"/>	←	関心・興味	1. とても関心・興味がある	2. まあまあ関心・興味がある
			3. あまり関心・興味がない	4. 関心・興味がない
<input type="checkbox"/>	←	参加意欲	1. 積極的に参加したい	2. 自分に関係のある場合は参加したい
			3. あまり参加したいとは思わない	4. 参加するつもりはない

**問8** あなたは「緑のある環境」に関心や興味がありますか。**最もお考えに近いもの**を選んで、**回答欄に番号を記入**してください。

<input type="checkbox"/>	←	1. とても関心・興味がある	2. まあまあ関心・興味がある
		3. あまり関心・興味がない	4. 関心・興味がない

**問9** あなたのお住まいのお近くにある緑についてお聞きします。この設問でのお住まいのお近くにあるとは「お住まいから徒歩 10 分程度で行ける範囲」を指します。

(P) あなたのお住まいのお近くにある緑の量について、どのようにお考えですか。**最もお考えに近いもの**を選んで、**回答欄に番号を記入**してください。

<input type="checkbox"/>	←	1. とても多い	2. どちらかと言えば多い
		3. どちらかと言えば少ない	4. とても少ない

(I) あなたのお住まいのお近くに多くある緑は次のうちどれですか。**お考えに近いものを3つまで**を選んで、**回答欄に番号を記入**してください。

<input type="checkbox"/>	←	1. 公園の緑	2. 街路樹など道路の緑
		3. 河川・沼などの水辺の緑	4. 生け垣・庭木・ベランダなど住宅の緑
<input type="checkbox"/>	←	5. 田・畑の緑	6. 森林の緑
		7. 工場・企業地の緑	8. 神社仏閣やその周辺の伝統的な緑
<input type="checkbox"/>	←	9. 学校や病院などの公共公益施設の緑	10. 商業施設の周囲に植栽されている緑
		11. その他 ( )	

**問10** 市内の公園についてお聞きします。

(ア) あなたは市内の公園をどのような目的で利用しますか。当てはまるものを3つまで選んで、**回答欄に番号を記入**してください。

<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	1. 休憩・休息のため 2. 子どもの遊び場として 3. ウォーキングなど健康増進のため 4. ペットの散歩のため 5. 球技などのスポーツをするため 6. 鳥や昆虫などの生物を観察するため 7. 景色を楽しむため 8. 家族や友達などとレクリエーションを楽しむため 9. 各種の行事やイベントに参加したり、開催したりするため 10. 地域による公園管理にボランティアとして参加するため 11. その他 ( )
--	---

(イ) あなたは市内の公園をどの程度の頻度で利用していますか。最も当てはまるものを選んで、**回答欄に番号を記入**してください。

<input type="checkbox"/>	1. ほぼ毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に2~3回 5. 月に1回 6. 数か月に1回 7. 半年に1回 8. その他 ( )
--------------------------	--

(ウ) あなたは市内の公園の満足度についてどのようにお考えですか。下記の1~5の項目に対して、**最もお考えに近いもの**を選んで、**回答欄に○**をご記入ください。

公園の満足度に係る項目 (全ての項目をお答えください)	満足	やや満足	やや不満	不満
記入例) 1 公園の数に「やや満足」だと思ふ場合⇒右のように記入		○		
1 公園の数				
2 維持管理の状況				
3 利用者のマナー				
4 防犯面				
5 バリアフリー				

(I) あなたは、市内にどのような公園があると良いと思いますか。**規模が大きい公園**と**規模が小さい公園**に対して、1～10の項目から**お考えに近いものを3つまで**選んで、**回答欄に○**をご記入ください。

あれば良いと思う公園	規模が大きい公園	規模が小さい公園
	3つまで○をつけてください	3つまで○をつけてください
1 日常的な子どもの遊び場や遊具を中心とした公園		
2 災害時の避難場所や救護活動の拠点となる防災機能を備えている公園		
3 休憩や休息ができる公園		
4 散策や自然観察などが楽しめる自然を活かした公園		
5 気軽に立ち寄れるカフェなどの飲食店がある公園		
6 朝市やフリーマーケットなど様々なイベントが行われる公園		
7 アスレチックなどの大規模な遊具がある公園		
8 専門的な競技場など、スポーツ機能が充実した公園		
9 気軽に体力づくりのできる健康遊具などの施設がある公園		
10 その他 〔 〕に具体的な内容を記入してください	〔 〕	〔 〕

**問11** 緑に関する取組についてお聞きします。

(P) あなたは、今後、印西市の緑を守り、増やしていくために、どのような取組が必要だと思いませんか。**お考えに近いものを3つまで**選んで、**回答欄に番号を記入**してください。

<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	1. 企業や住宅周辺など民有地の緑の維持・管理	2. 公園や街路樹など、公共の緑の維持・管理
	3. 森林や水辺の緑など、自然の緑の保全	4. 田や畑など、農地の緑の保全
	5. 企業や住宅周辺など民有地に新しい緑を創出する	6. 学校や道路など公共空間に新しい緑を創出する
	7. 新たな公園や緑地の整備など、新しい緑を創出する取組み	
	8. その他 ( )	

- (イ) 現在、あなたは、緑を守り・増やしていくために、どのような緑の取組を行っていますか。また、今後、あなたは、緑を守り・増やしていくために、どのような緑の取組を行っていきたいですか。**該当するものを全て選んで、回答欄にQをご記入ください。**

緑の取組 (該当するもの全てに○をつけてください)	現在行っている 緑の取組	今後行って いきたい緑の取組
1 自宅の庭やベランダ等で草花や樹木を植栽する等のガーデニング		
2 所有している農地で営農、市民農園を借りて野菜等を育てる等の活動		
3 公園や街路の木や草花の手入れ、除草・清掃活動		
4 森林の保全活動		
5 園芸などの勉強会・講習会への参加		
6 その他 〔 〕に具体的な内容を記入してください	〔 〕	〔 〕
7 何もしていない/何もしたくない		

- (ウ) 今後、あなたが緑を守り・増やすための緑の取組を行っていくとしたら、印西市にはどのような支援を行ってほしいですか。**お考えに近いものを3つまで選んで、回答欄に番号を記入してください。**

<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	1. 公園の清掃や花壇整備などの活動場所の確保	2. 公園の清掃や花壇整備などの活動に必要な資材等の提供
	3. 緑化活動団体の情報交換の機会(交流会等)の提供	4. 緑化活動団体への表彰制度の導入
	5. パンフレットやホームページにより緑に関する情報を収集できるコンテンツの提供	6. 森林の維持・管理への補助
	7. 緑に関する講習会やセミナーの開催	8. 地域の緑地の保全や緑化に係る活動のために土地を活用した場合、その土地に対する税を軽減する制度の導入
	9. その他 ( )	
	10. 特に必要ない	

**問12** あなたは、以下の緑について、どのような機能があるとお考えですか。緑の種類に対して、1～6の項目から**お考えに近いものを全て**選んで、**回答欄に○**をご記入ください。

緑の種類 (該当するもの全てに○をつけてください)	公園や緑地の緑	公共施設や商業施設、街路樹、住宅等の緑	農地や河川・水辺、樹林地等の緑
1 街並みの景観を向上させ、心に安らぎを与えてくれる機能			
2 地球温暖化やヒートアイランド現象などを抑制する機能			
3 災害時における延焼防止や避難場所となる役割			
4 様々な生物の生息の場を形成する役割			
5 スポーツやレクリエーションの場となる機能			
6 その他 〔 〕に具体的な内容を記入してください	〔 〕	〔 〕	〔 〕

**問13** その他、本市のまちづくりに対する意見やアイデアなどを自由にご記入ください。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

～アンケートは以上です。ご協力、誠にありがとうございました。～

お手数ですが、同封の返送用封筒に折りたたんで封入し、**切手を貼らずに**ポストまでご投函ください。

